

電気設備工事 特記仕様書

金沢区総合庁舎改築工事（舞台音響・映像設備工事）

I. 工事概要

1. 工事場所 神奈川県横浜市金沢区泥亀二丁目7番地の1

2. 建築物概要

Table with columns: 建物名称, 構造, 用途, 延べ面積 (㎡), 消防法令等 別表第一, 備考. Rows include 金沢区総合庁舎 (中央棟) and 金沢区総合庁舎 (公会堂棟).

(注) 延面積は建築基準法による表記

3. 工事種目 (●印を付したものを適用する)

Table with columns: 種別及び屋外, 工事種目, 公会堂, 屋外. Lists various electrical equipment types like lighting, power, and communication.

4. 細工部分 ●欄 ○有 ()

II. 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 特記仕様及び図面に記載されていない事項は、すべて横浜建築局「電気設備工事特記仕様書」による。

2. 特記仕様

項目、特記事項又は●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。

Main specification table with columns: 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for electrical systems, including power supply, lighting, and safety standards.

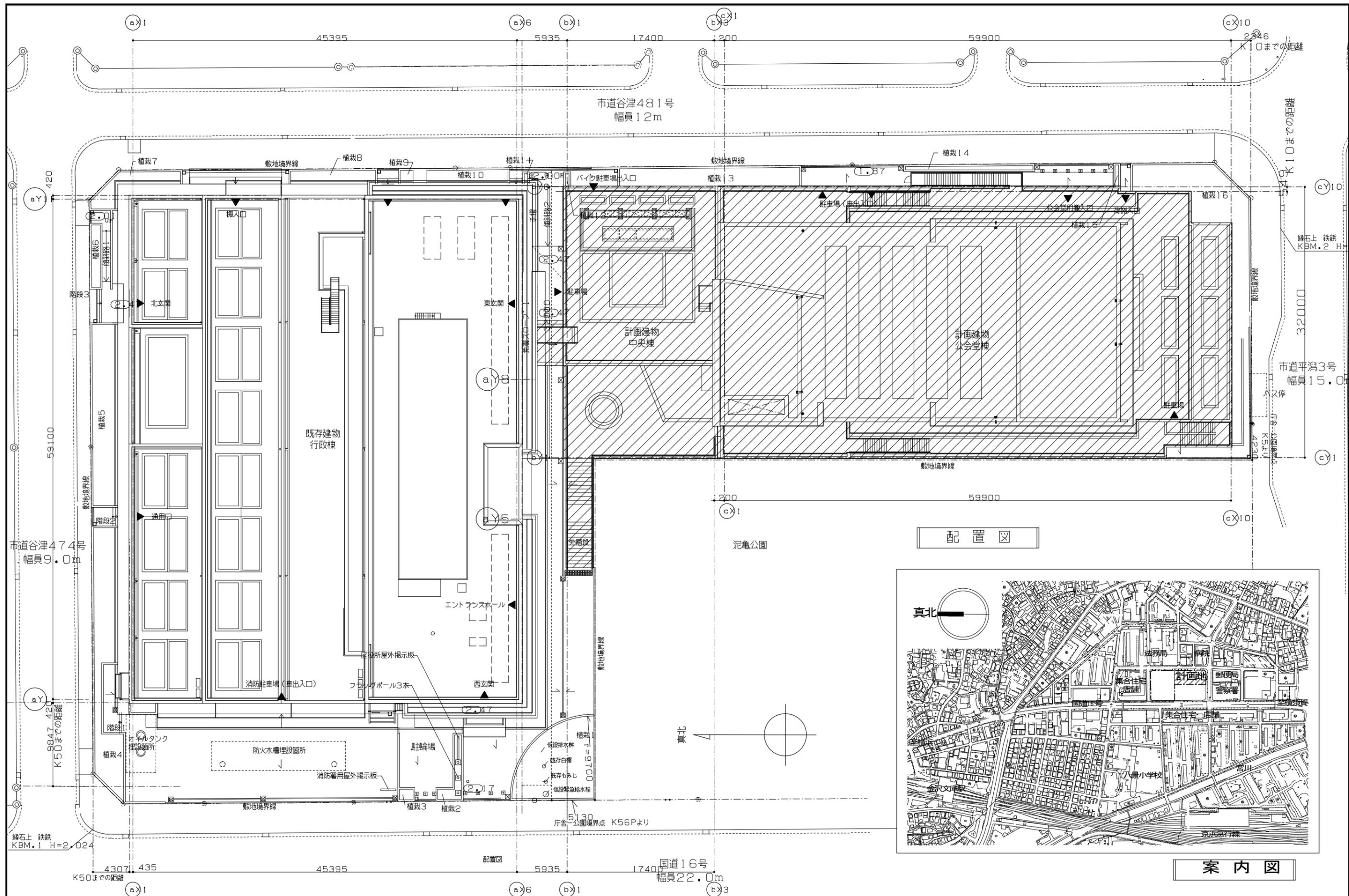
Table with columns: 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for electrical systems, including power supply, lighting, and safety standards.

Table with columns: 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for electrical systems, including power supply, lighting, and safety standards.

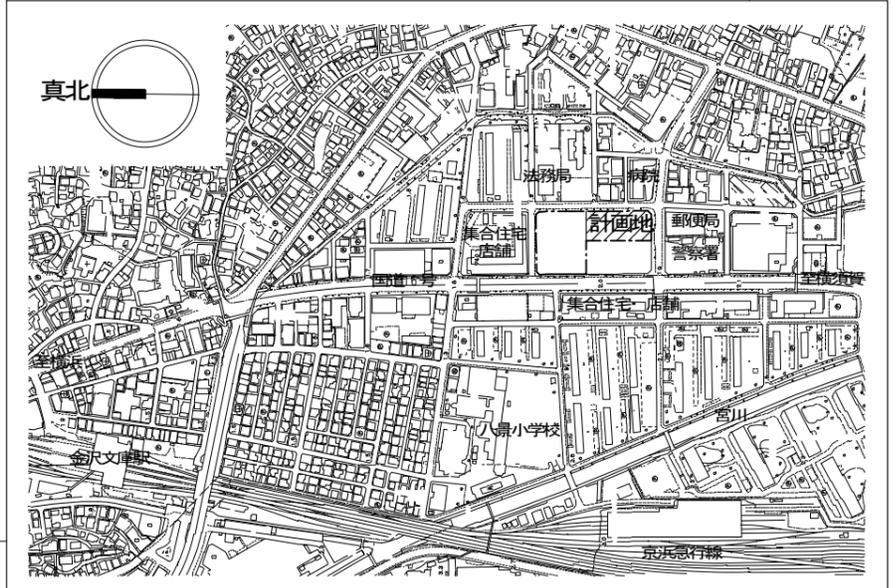
Table with columns: 記号, 仕様. Lists specific equipment codes and their corresponding specifications.

白標付 (A1版、A3縦小冊) 2折り製本 :別途指示
CADデータ等 (図表は監督職員の指示による) :別途指示

Table with columns: 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for electrical systems, including power supply, lighting, and safety standards.

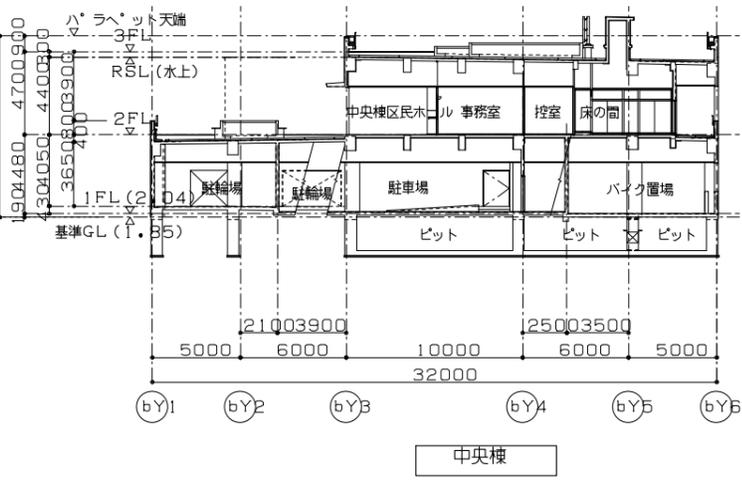
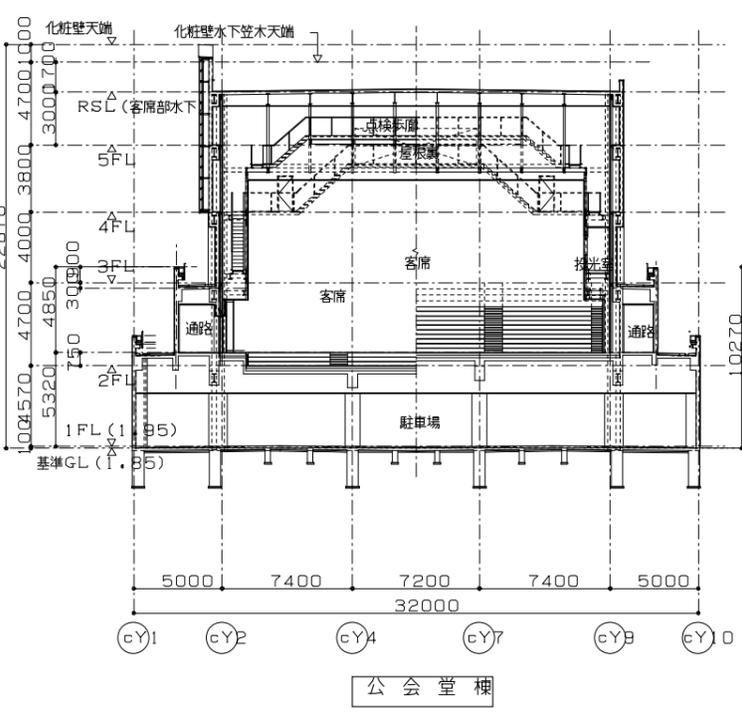
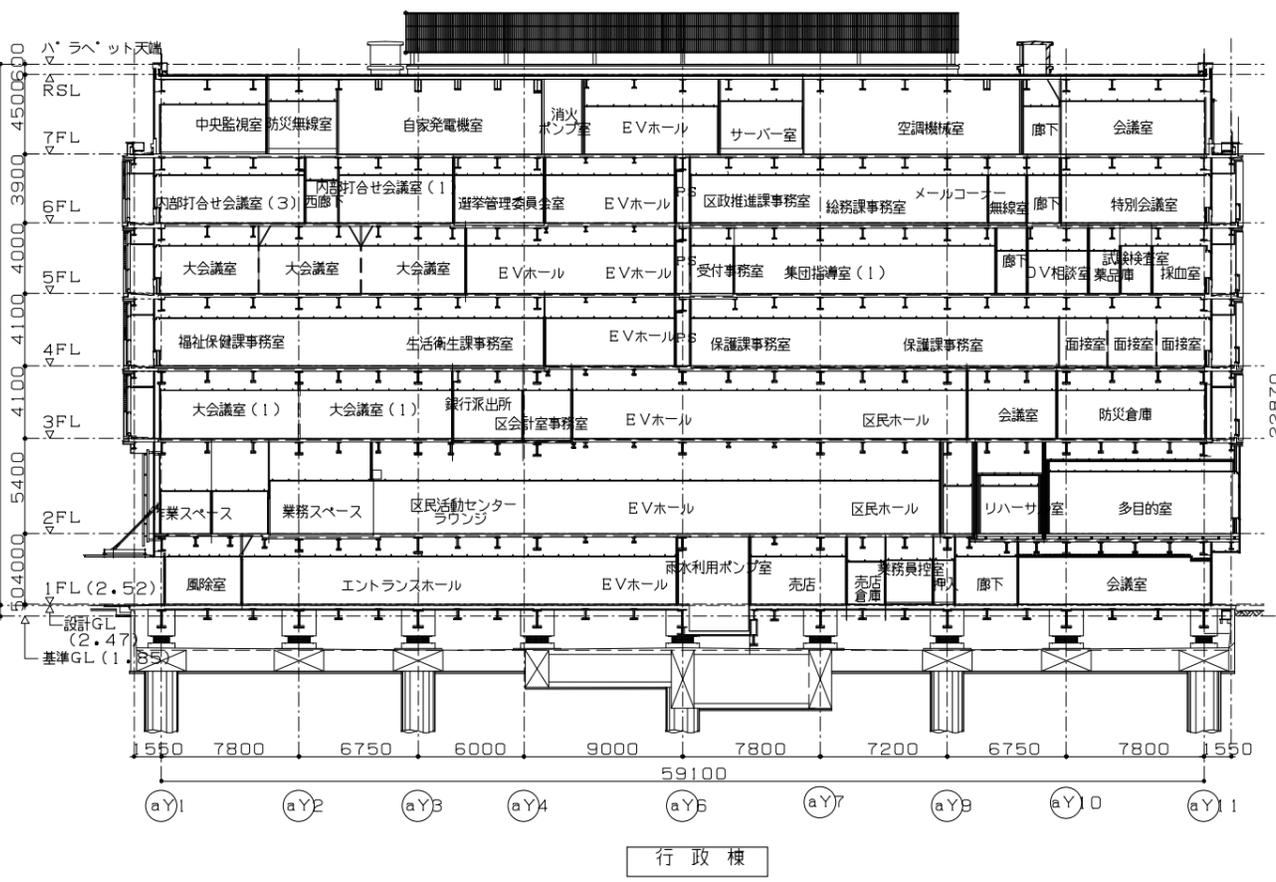
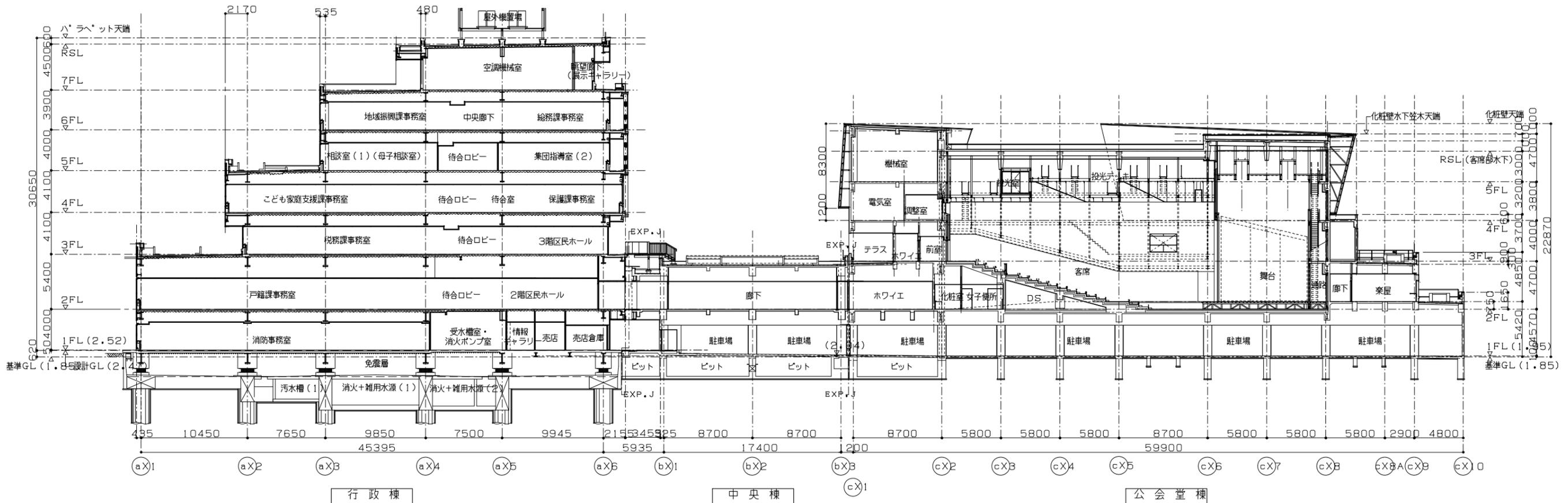


配置図

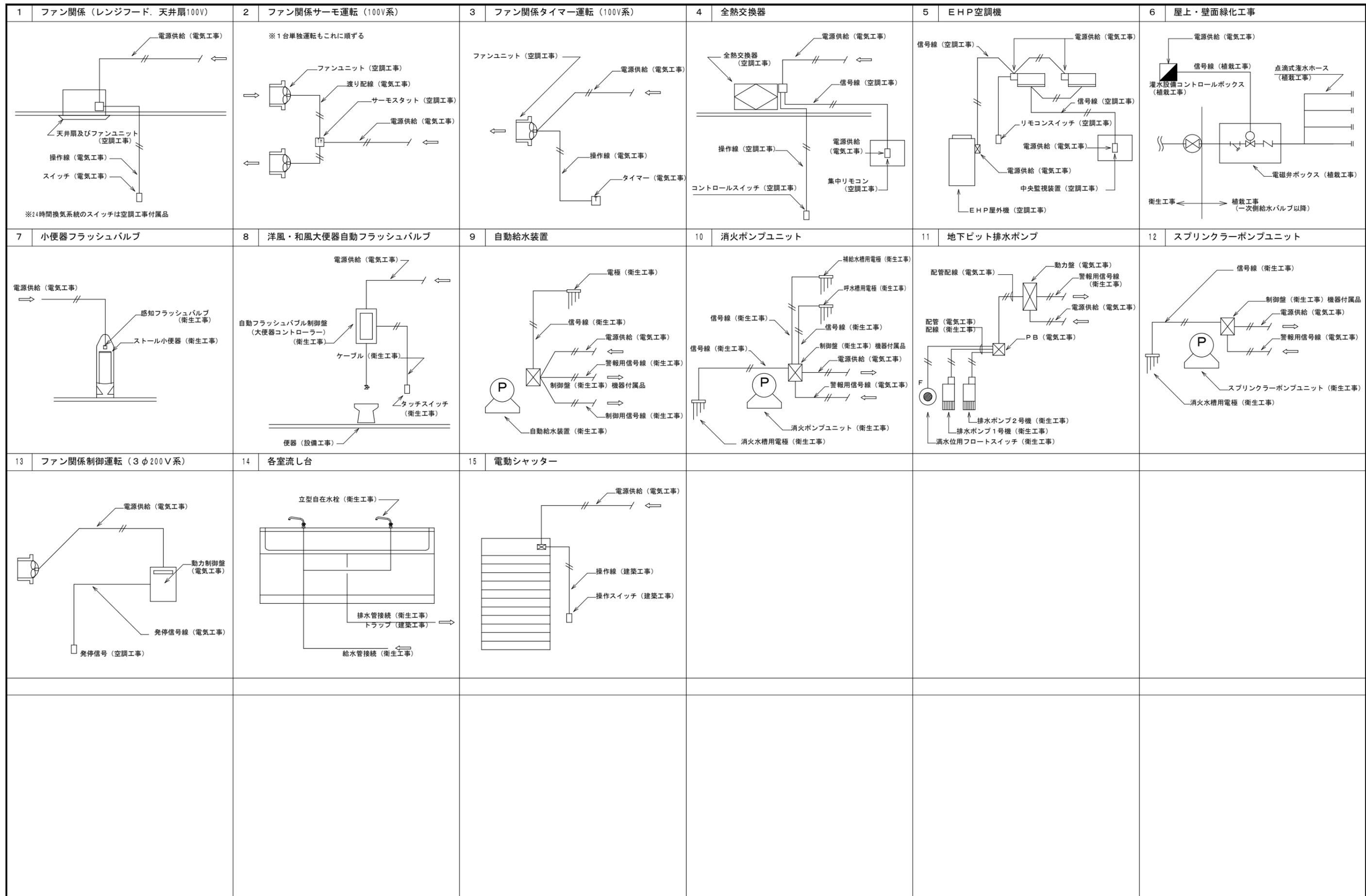


案内図

管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫	横浜市建築局	工事名 金沢区総合庁舎改築工事 (舞台官舎・映像設備工事)
	年月日 平成 28 年 5 月 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200	図面名称 配置図・案内図
設計者 株式会社 国設計	図面枚数 電気	図面番号 E-003



管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫	横浜市建築局	工 事 名 金沢区総合庁舎改築工事 (舞台音響・映像設備工事)	年月日 平成 28 年 5 月	縮尺 A1 : 1/200 A3 : 1/400	図面名称 建物断面図
設 計 者 株式会社 国 設計		施設番号	構造種別	完成年度	図面枚数
			電 気		図面番号 E-004



<p>工事概要</p>	<p>設備概要 および使用目的</p>	<p>舞台音響設備は、拡声・再生・録音と舞台運営連絡等の機能を有する設備とし、以下に示す使用目的および催し物に要求される機能や性能を有するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 式典、集会、講演会などの催し物におけるスピーチ拡声 ● 場内アナウンスや開演ブザー（ミュージックチャイム含）放送 ● ポピュラー音楽コンサート（ロックコンサートのような大音量を必要としているものを除く）の拡声 ● コンサート、演劇、音楽劇などの催し物における補助的な拡声機能 ● BGMや舞踊の伴奏、演劇の効果音などのソース再生機能 ● 主催者により持ち込み、仮設された音響システムの補助的な拡声機能 ● 舞台運営のための音声モニター、およびインターカム連絡機能 ● 舞台運営のための映像モニター機能 ● 式典、集会、講演会、プレゼンテーションにおける映像投写 	<p>機器取付・端末接続工事</p>	<p>●移動型機器類 1) 移動型機器を搭載する置台は転倒しにくい重心、寸法形状とし、ブレーキ付の大口径キャスターとすること。 2) 置台上に設置する機器が転倒、落下しないように緊結ワイヤー、ラッシングベルト等で固定すること。</p> <p>●取付機器の保護 機器類の取付にあたっては、機器の劣化を防止するため、完工時までの間にほこり、鉄粉、過度の湿気、熱気等にさらされない対策を講じること。</p> <p>●音響単独接地 1) 音響機器の取付の際、音響機器筐体と躯体は電気的に絶縁し、音響機器の接地は音響信号用単独C種接地に接続する。 2) 収納架をチャンネルベースなどに固定する場合や転倒防止を施す場合などには絶縁シート、絶縁スリーブを使用するなど、特に注意すること。 3) シールド付ツイストペアケーブル（STP）用コネクターのシールドは、コネクタ盤の筐体と絶縁する。</p> <p>●共通接地 コネクタ盤は筐体を共通C種または共通D種で接地し、コネクタ盤に使用されるコネクターの信号回路はコネクタ盤筐体と絶縁する。（コネクターのGND端子はコネクタ盤の筐体と絶縁する）</p> <p>●線札表示等 すべての接続ケーブルの両端には、行き先および機器入出力名称を表示札などで表示すること。</p>	<p>電気音響調整・測定</p>	<p>●電気音響調整・測定要領 施工を完了し、自主検査を実施した後、下記表に示す目標音響性能の調整項目について目標性能値が得られるように音響調整を行う。以下に音響調整・測定時の条件を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・騒音のない状態で行うこと ・舞台関係の幕類および客席椅子が設置された状態で行うこと ・音響調整はFFTベースのアナライザー（S I M、S m a a r t等）を用いて行うこと ・測定に使用する測定器は校正されたものを使用する。（校正証明書を提示すること） <p>1) 調整は目標音響性能値を基準とするが聴感による調整も行い、用途に適した音量・音質を得られるようにする。 2) 測定にあたって測定計画、要領について電気音響性能測定計画書を作成し、事前に監督員の確認をうけること。また調整、測定後はその結果を「電気音響測定報告書」としてまとめ提出すること。報告には調整項目についての測定データを添付すること。 3) 調整・測定は本ホール客席数と同等以上の劇場、ホールの音響調整・測定を行なった経験を有する者、もしくは同経験を有する者の立会いの下に行うこと。</p>																																										
<p>工事仕様</p>	<p>共通仕様・および適用基準</p>	<p>本工事の特記仕様書および図面に記載なき事項は、必要に応じ下記に定める仕様書、標準図等を適用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 横浜市建築局「電気設備工事特則仕様書」最新年度版 ● 劇場等演出空間電気設備指針2014（一般社団法人電気設備学会 公益社団法人劇場演出空間技術協会） ● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」最新年度版 ● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」最新年度版 ● 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事監理指針」最新年度版 ● 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備課監修「建築設備設計基準」最新年度版 ● 国土交通省 官庁施設の総合耐震・対津波計画基準 最新年度版 ● 「電気設備技術基準」および「電気設備の技術基準の解釈」 ● 「建築設備耐震設計・施工指針」（（財）日本建築センター）」最新年度版 ● 「懸垂物安全指針・同解説」（（財）日本建築センター）」 ● 「劇場等演出空間における音響設備動作特性の測定方法（J A T E T - S - 6 0 1 0）」（一般社団法人電気設備学会 公益社団法人劇場演出空間技術協会） <p>優先順位 1) 質疑応答書 2) 現場指示事項 3) 本設計図 4) 共通仕様</p>	<p>機器製作工場検査</p>	<p>●工場自主検査 工場製作する設備は現場搬入前に製作工場にて所定の性能に調整後に、検査は工事完了後を想定した自主検査を行うこと。検査にはテストケーブルを製作、接続し総合試験を行う。その結果は試験成績書として提出すること。</p> <p>●検査項目、内容 1) 員数/外観/寸法検査 監督員より承諾をうけた納入仕様書に基づき機器の員数・外観寸法・仕上げ検査を行う。 構成機器についてはシリアルN o管理を行う。寸法公差はJ I S B 0 4 0 5 粗級（c）に準ずる。 2) 構造検査 監督員より承諾をうけた納入仕様書に基づき、機器配置・機器取付、内部配線状態を目視により確認をする。 3) 機能検査 監督員より承諾をうけた納入仕様書に基づき機器を動作させ、設備の動作について検査を行う。 4) 性能検査 ● マイクロホン回路、スピーカー回路極性特性 全てのマイクホン回路、スピーカー回路についてレベル計、もしくはオシロスコープにてレベル、極性共に問題ないことを確認する。 ● マイクロホン回路、スピーカー回路絶縁抵抗 全てのマイクホン回路、スピーカー回路について各極性間の絶縁抵抗を測定し、5 M Ω以上であることを確認する。 ● L A N回線規格性能試験 全てのL A N回線について測定を行い、測定データを確認する。 ● 電源一次一筐体間絶縁抵抗試験 電源一次一筐体間をD C 5 0 0 Vの絶縁抵抗計にて測定し、1 0 M Ω以上を確認する。 ※構成機器の破損を防止する必要がある場合は除外とする。 ● 電源一次一筐体間耐電圧試験 電源一次一筐体間にA C 1 0 0 0 Vを1分間加え異常のないことを確認する。 ※構成機器の破損を防止する必要がある場合は除外とする。 ● 音響調整卓入出力パッチ部～スピーカー出力制御部パッチ部間オーバーオール特性検査 入力パッチからパワーアンプ出力までの総合特性として、音響調整卓よりライン入力（規定レベル）、プロセッサー類は内部設定を行い、パワーアンプは定格より1 0 d Bダウンの状態にて周波数特性歪率（1 0 0 H z、1 k H z、1 0 k H z）、ノイズレベルを測定し、データを提出する。 5) 測定器 検査に使用する測定器は校正されたものを使用する。（校正証明書を提示すること）</p>	<p>●目標音響性能</p>	<p>舞台音響設備のホール空間を包括した目標音響性能値を以下に示す。 動作スピーカー：プロセニアムスピーカー、サイドスピーカー、ステージフロントスピーカー</p> <table border="1"> <tr> <td>・伝送周波数特性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定点</td> <td>下手または上手側の半分の客席50席につき1ポイントを目安とする</td> </tr> <tr> <td>分析条件</td> <td>1/3オクターブ分析、Z、またはF L A T特性音圧レベル</td> </tr> <tr> <td>目標性能値</td> <td>1 6 0 H z ~ 5 k H zにてバラツキ1 0 d B以内</td> </tr> <tr> <td>・音圧レベル分布</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定点</td> <td>下手または上手側の半分の客席4席あたり1ポイントを目安とする</td> </tr> <tr> <td>音源</td> <td>4 k H zオクターブバンドノイズ</td> </tr> <tr> <td>分析条件</td> <td>Z、またはF L A T特性音圧レベル</td> </tr> <tr> <td>目標性能値</td> <td>バラツキ8 d B以内</td> </tr> <tr> <td>・安全拡声利得</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定点</td> <td>客席中央部</td> </tr> <tr> <td>拡声マイクホン位置</td> <td>舞台前部中央、下手司会者位置</td> </tr> <tr> <td>分析条件</td> <td>Z、またはF L A T特性音圧レベル</td> </tr> <tr> <td>目標性能値</td> <td>- 1 0 d B以上</td> </tr> <tr> <td>・最大再生音圧レベル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定点</td> <td>客席中央部</td> </tr> <tr> <td>分析条件</td> <td>Z、またはF L A T特性音圧レベル</td> </tr> <tr> <td>目標性能値</td> <td>9 5 d B以上</td> </tr> <tr> <td>・残留雑音レベル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>測定点</td> <td>客席中央部</td> </tr> <tr> <td>目標性能値</td> <td>N C 2 5以下</td> </tr> </table> <p>本仕様書に記載なきことは、「劇場等演出空間における音響設備動作特性の測定方法（J A T E T - S - 6 0 1 0 : 2 0 1 6）」に準拠した測定条件とする。</p>	・伝送周波数特性		測定点	下手または上手側の半分の客席50席につき1ポイントを目安とする	分析条件	1/3オクターブ分析、Z、またはF L A T特性音圧レベル	目標性能値	1 6 0 H z ~ 5 k H zにてバラツキ1 0 d B以内	・音圧レベル分布		測定点	下手または上手側の半分の客席4席あたり1ポイントを目安とする	音源	4 k H zオクターブバンドノイズ	分析条件	Z、またはF L A T特性音圧レベル	目標性能値	バラツキ8 d B以内	・安全拡声利得		測定点	客席中央部	拡声マイクホン位置	舞台前部中央、下手司会者位置	分析条件	Z、またはF L A T特性音圧レベル	目標性能値	- 1 0 d B以上	・最大再生音圧レベル		測定点	客席中央部	分析条件	Z、またはF L A T特性音圧レベル	目標性能値	9 5 d B以上	・残留雑音レベル		測定点	客席中央部	目標性能値	N C 2 5以下
・伝送周波数特性																																																
測定点	下手または上手側の半分の客席50席につき1ポイントを目安とする																																															
分析条件	1/3オクターブ分析、Z、またはF L A T特性音圧レベル																																															
目標性能値	1 6 0 H z ~ 5 k H zにてバラツキ1 0 d B以内																																															
・音圧レベル分布																																																
測定点	下手または上手側の半分の客席4席あたり1ポイントを目安とする																																															
音源	4 k H zオクターブバンドノイズ																																															
分析条件	Z、またはF L A T特性音圧レベル																																															
目標性能値	バラツキ8 d B以内																																															
・安全拡声利得																																																
測定点	客席中央部																																															
拡声マイクホン位置	舞台前部中央、下手司会者位置																																															
分析条件	Z、またはF L A T特性音圧レベル																																															
目標性能値	- 1 0 d B以上																																															
・最大再生音圧レベル																																																
測定点	客席中央部																																															
分析条件	Z、またはF L A T特性音圧レベル																																															
目標性能値	9 5 d B以上																																															
・残留雑音レベル																																																
測定点	客席中央部																																															
目標性能値	N C 2 5以下																																															
<p>一般事項</p>	<p>●諸手続き ●納入機種の選定</p>	<p>本工事に要する諸関係官公庁への手続きは請負者において滞滞なく履行する。また、これらに要する費用並びに書類の作成は本工事に含む。</p> <p>1) 納入機種の選定は設計図書に準拠し、参考型番機種と同等品以上の機種とし長期間の使用において、性能・機能・操作性が著しく低下しない機種を選定すること。 2) 納入機器（製作品を含む）については納入仕様書を提出し、監督員の承諾を得ること。 3) 音響機器は開発、およびモデルチェンジサイクルが短いので、本設計図書に挙げられた仕様の機器・器具については施工・納品時に生産が完了、もしくは同仕様でより高性能・高機能の製品が開発、販売されている場合、監督員と協議の上、これを新製品に変更することができる。また、新たな技術によってシステムの向上、合理化が図れる場合には積極的に提案し、監督員と協議を行うこと。</p>																																														
<p>配管配線工事</p>	<p>●他設備との施工取合 ●マイクロホン回路の施工 ●金属ダクト ●配管 ●LAN配線 ●音響信号用単独接地の識別 ●ノイズ発生時の対策 ●その他</p>	<p>1) 舞台音響設備配管配線ルートは、強電回線、舞台照明配線、インバーター回線と十分な離隔距離が確保されるよう、関係工事間で協議調整を行うこと。やむを得ず離隔距離が取れない場合は、双方の配管が平行とならないように留意すること。 2) 舞台音響設備配管配線ルートはトランス、配電盤等の強電機器と十分な離隔距離が確保されるよう関係工事間で協議調整を行うこと。</p> <p>マイクロホン回路など低レベル信号回路に使用する配線は、編組シールドまたはアルミラップシールド付より線ケーブルを使用する。また配線は4芯構造とし、接地された金属管または金属ダクトによりシールドすること。</p> <p>同一の金属ダクトに音響専用電源を含む場合、同配線はマイクロホン回路系とはできる限り離隔すること。</p> <p>同一配管内に音響専用電源とマイクロホン回路系配線を混在させないこと。</p> <p>L A N配線はカテゴリ-5 e以上のケーブルを使用すること。</p> <p>音響信号用単独アース配線は、舞台照明系や動力系などの強電回路配線との混在は絶対に避け、他と混同しないように容易に識別できるようにすること。</p> <p>舞台音響設備にてノイズを確認した場合は、発生源側でノイズ発生原因に対して対策を施すものとする。ただし、舞台音響設備は可能な限り外部からノイズを受けないよう充分留意、検討工事を行うこと。</p> <p>端末から端末まで通し配線とし、途中アウトレットボックス等でジョイント・接続部を設けてはならない。ただし、インターカムおよびハインビーダンススピーカー配線はこの限りではない。</p>			<p>その他</p>	<p>●取扱説明 ●補償および保証</p> <p>1) 工事完了後、ホールスタッフに対して機器の取扱、操作方法、緊急時の対処方法、日常保守方法、その他詳細な説明（トレーニング）を行うこと。 2) 説明の時期や形態、説明書の有無や部数については監督員、もしくは運営スタッフと協議すること。</p> <p>1) 補償：工事期間中、本工事用資材・機器等の盗難、紛失、消失等の損害、本工事が原因となり発生する損壊部の修復に要する一切の費用等は、請負者の負担とする。 2) 保証：本設備の瑕疵保証期間は、引渡日より1カ年とする。 3) 消耗品、および取扱不備が原因による破損、故障については保証の対象とはしない。 4) 保証期間内における音響機器の内部ソフトウェアやファームウェアのヴァージョン管理・更新は請負者が行うものとする。 5) 引渡し後の保守・サービスについては別途契約するものとする。</p>																																										
<p>機器取付・端末接続工事</p>	<p>●スピーカー ●吊マイク装置</p>	<p>1) スピーカーは内装仕上げ材やその下地材に接触しないように取付けること。 2) スピーカーの振れ止めワイヤーは構造体より支持し、内装仕上げ材やその下地材に取付けないようにすること。 3) スピーカー吊り下地材は、適度な安全率と十分な強度で建築構造体に堅固に取付けること。 4) ホール内スピーカー取付に使用するナットはダブルナットを基本とし、施工上困難な場合は監督員と協議の上、シングルナットに緩み止め処理を行い、まし締めめあとマーキング処理を行うこと。その上でワイヤーなどによる落下防止処理を行うこと。必要に応じ緩止処置を行う。 5) ホール内スピーカーは取付後の音響調整時にスピーカー方向の調整を行うため、±5°程度の調整可能な施工を行うこと。 6) スピーカー室は建築吸音処理がなされ、小型スピーカーボックスにはスピーカー取付後にフェルト材または吸音材（グラスウール等）を充填すること。</p> <p>1) 電動ウインチは建築構造体へ固定した堅固な鉄骨ベース上に、モーターの振動伝搬を防止するため、防振ゴム等を介して据え付けること。 2) 吊りマイク装置には上限、下限のリミットスイッチ、突き上げ防止リミッタ、ケーブル保護用の張カリミッタ、緊急停止機構を備えること。 3) 自在消車および取付金具は、天井仕上材や下地材に接触しないような取付とすること。 4) 吊りマイク装置に使用するマイクケーブルは、補強用ワイヤー入りを使用すること。 5) マイクロホン吊り金具は、落下防止のためケーブル内の補強用ワイヤーと緊結、もしくは製品付属の固定金具固定すること。</p>	<p>●機能検査 ●性能検査</p>	<p>各機器の取付および接続完了後、施工状況および動作確認自主検査を行い正常動作を確認する。異常があった場合には監督員に報告の上、直ちに調整、修理あるいは部品交換などの処理を行うこと。自主検査の結果は試験成績書として提出すること。特に留意する確認項目を以下に示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 機器設置状況、取付、結線状況の確認 ● 収納架の転倒防止措置及び懸垂物への落下防止措置の確認 ● インバーター等外来ノイズの混入がないことの確認 ● ワイヤレスマイクロフオンのデッドポイント及び通音範囲の確認 ● スイッチ類、アッチネーター、フェーダー、ボリューム等正常動作のチェック ● 音声ネットワーク伝送設定、信号伝送状況の確認 ● 音声モニター、楽屋呼出システムの適切な音量の確認 ● 非常放送設備との連動動作の確認 ● 設置スピーカーから拡声した際のスピーカー取付支持材ビリツキのないことの確認 ● 映像回線での映像表示の確認 <p>機器を動作させ、所定の機能を満足するか検査を行う。製作工場検査の機能検査と同じ内容で検査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マイクロホン回路、スピーカー回路極性特性 各コネクタ盤、コネクタプレートより入力パッチまでの全てのマイクホン回路、パワーアンプより各スピーカーまでのスピーカー回路についてレベル計、もしくはオシロスコープにてレベル、極性共に問題ないことを確認する。 ● スピーカー極性 設置したスピーカーへ測定用信号をパワーアンプより入力し、スピーカーの極性に問題ないことを確認する。 ● マイクロホン回路、スピーカー回路絶縁抵抗 極性特性と同様にマイクホン回路、スピーカー回路について各極性間の絶縁抵抗を測定し、5 M Ω以上であることを確認する。 ● L A N回線規格性能試験 全てのL A N回線について測定を行い、測定データを確認する。 ● 機器を動作させ、所定の機能を満足するか検査を行う。機器製作工場検査の性能検査（音響調整卓入出力パッチ部～パワーアンプ架スピーカー出力制御部パッチ部間オーバーオール特性検査）と同じ内容で検査を行う。 																																												

管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫		横浜市建築局		工事名	金沢区総合庁舎改築工事 (舞台音響・映像設備工事)	
年月日	平成 28 年 5 月	紙尺	A1 : N S A3 : N S	図面名称	舞台音響映像設備 特記仕様書	
設計者	株式会社 国設計		施設番号	完成年度	図面枚数	図面番号
株式会社国設計			電気			E-007

本工事は、舞台音響・映像設備機器供給、取付結線及び調整の一切を行うものとする。
 ただし、関連する他工事との区分については下記の通りとする。
 記載されていない事項や変更が生じた場合には、監督員と協議しその指示をあおぐこと。

No	工 事 内 容	区 分										備 考	
		建	電	空	給	昇	外	機	照	音	別		
1	舞台音響設備機器供給、設置											○	
2	同上 機器間配管配線											○	
3	音響専用電源分電盤		○										
4	同上 音響分電盤までの一次側配管配線		○										
5	同上 2次側配管配線											○	
6	同上 2次側配管配線用点検口の設置		○										
7	音響単独電源トランスの設置		○										
8	音響用接地工事およびその音響設備への供給 単独：C種 (信号用) / B種 (2次側中性点用)、共通：C種 (信号用) / D種 (保安用)		○										
9	音響用接地線の結線											○	
10	非常運動カット信号 (DC24V) の舞台音響設備への供給		○										
11	非常運動カット信号 (DC24V) の音響設備への結線											○	
12	躯体開口、および開口補強		○										
13	舞台床コネクタボックス取付の開口部の墨だし											○	
14	同上 舞台床開口、および開口補強 (ザグリ部含む)		○										
15	コネクター盤裏ボックス取付											○	
16	コネクター盤用壁、および床開口とその開口補強		○										
17	調整室フリーアクセスフロアとその開口、および開口補強		○										
18	調整室モニタースピーカー吊バイブの製作、および取付		○										
19	調整室開閉窓工事		○										
20	調整室手元照明用ライティングダクト、および手元照明器具		○										
21	調整室単独空調工事			○									
22	調整室内部吸音処理		○										
23	プロセニアムスピーカー取付メインフレーム及び昇降装置									○			
24	同上 点検用キャットウォーク等設置工事 (開口含)		○										
25	同上 取付キャットウォークに取付用ボルト穴及び補強		○										
26	同上 スピーカーケーブルリール取付											○	
27	同上 スピーカーケーブルリール取付用架台											○	
28	サイドスピーカー取付用一次金具		○										
29	同上 開口部の化粧用サランネット張り (枠製作、取付含)		○										
30	同上 スピーカー前面開口、および開口補強		○										
31	同上 スピーカー室内部吸音処理		○										
32	同上 床補強及び転倒防止ワイヤー用アングル取付部補強		○										
33	ステージフロントスピーカー取付一次金具		○										
34	同上 取外可能開口部の化粧用サランネット張り (枠製作、取付含)		○										
35	同上 スピーカー前面開口、および開口補強		○										
36	固定はね返りスピーカー取付一次金具		○										
37	電動3点吊りマイク装置電動ウインチ取付メインフレームの設置工事		○										
38	同上 点検用キャットウォークおよびタラップ、デッキ等設置工事		○										
39	同上 天井貫通滑車用開口部墨だし											○	
40	同上 天井貫通滑車用開口、および開口補強		○										
41	同上 天井開口部の仕上げ処理		○										
42	親子室、ホワイエ、楽屋系スピーカー天井開口部墨だし		○										
43	同上 天井下地開口処理、および開口補強		○										
44	同上 天井ボード開口		○										
45	運用映像モニターテレビ電源コンセントへの電源 (AC100V) 供給		○										
46	運用映像モニターテレビ電源コンセントの取付、および結線		○										
47	電気音響に関する調整、および測定と報告書作成											○	
48	建築音響に関する調整、および測定と報告書作成												○
49	インバータノイズ対策	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	ノイズ発生側が改善処置を行う

55 建：建築 電：電気設備 空：空調設備 給：給排水衛生設備 昇：昇降機設備 外：外構・植栽 機：舞台機構設備 照：舞台照明設備 音：舞台音響設備 別：別途

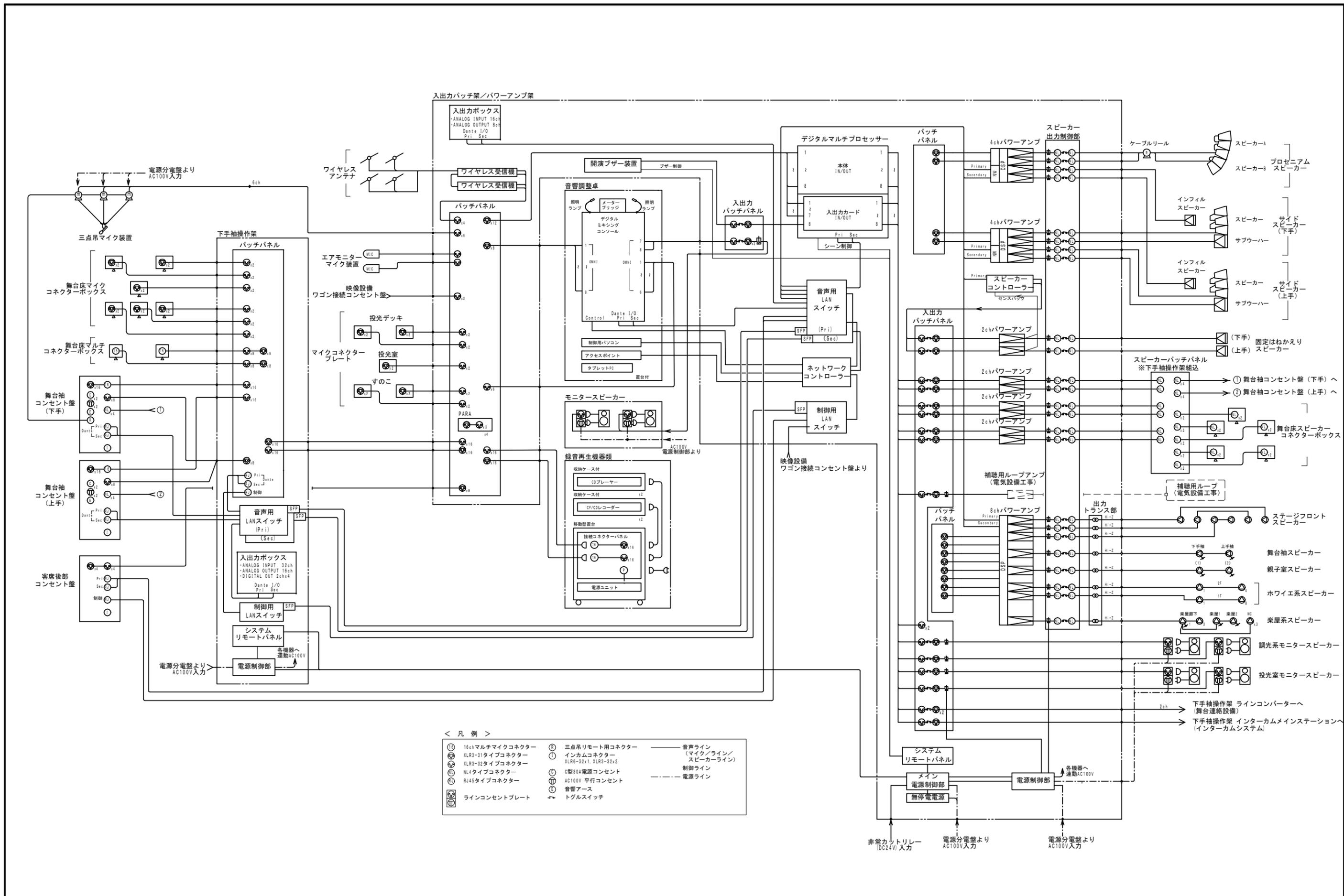
管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫	横浜市建築局	工事名 金沢区総合庁舎改築工事 (舞台音響・映像設備工事)	年月日 平成29年5月	縮尺 A1 : N.S. A3 : N.S.	区画名称 舞台音響映像設備 工事区分表
設計者 株式会社国設計	施設番号	完成年度	図面枚数	図面番号	E-008

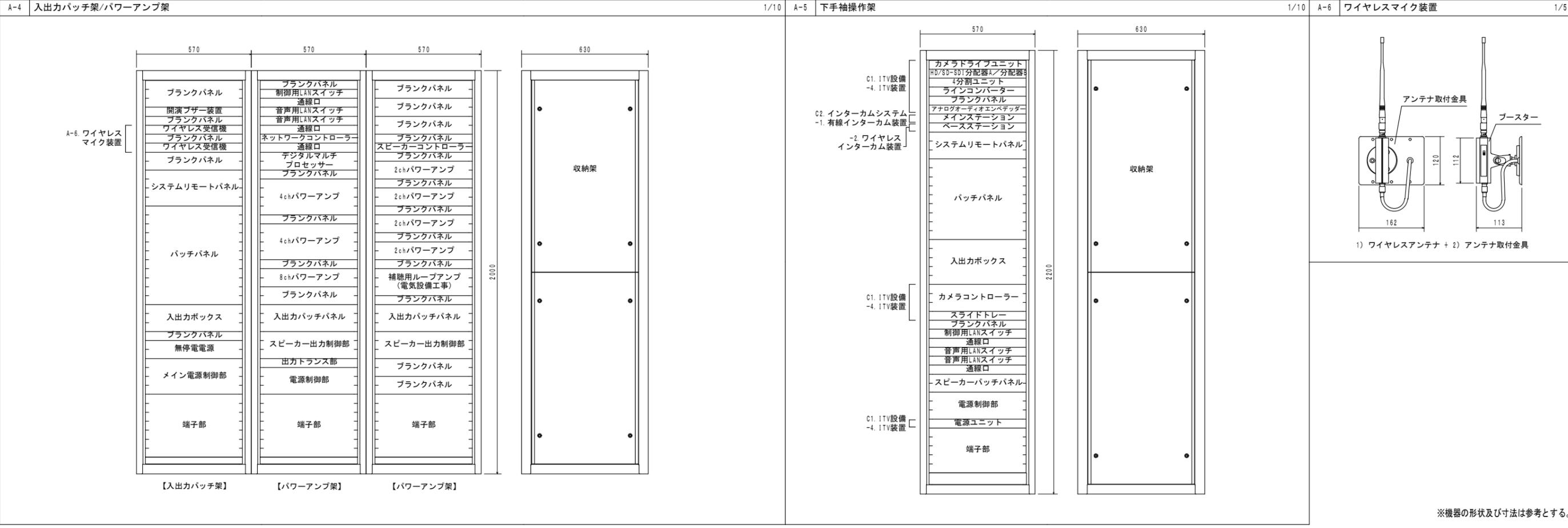
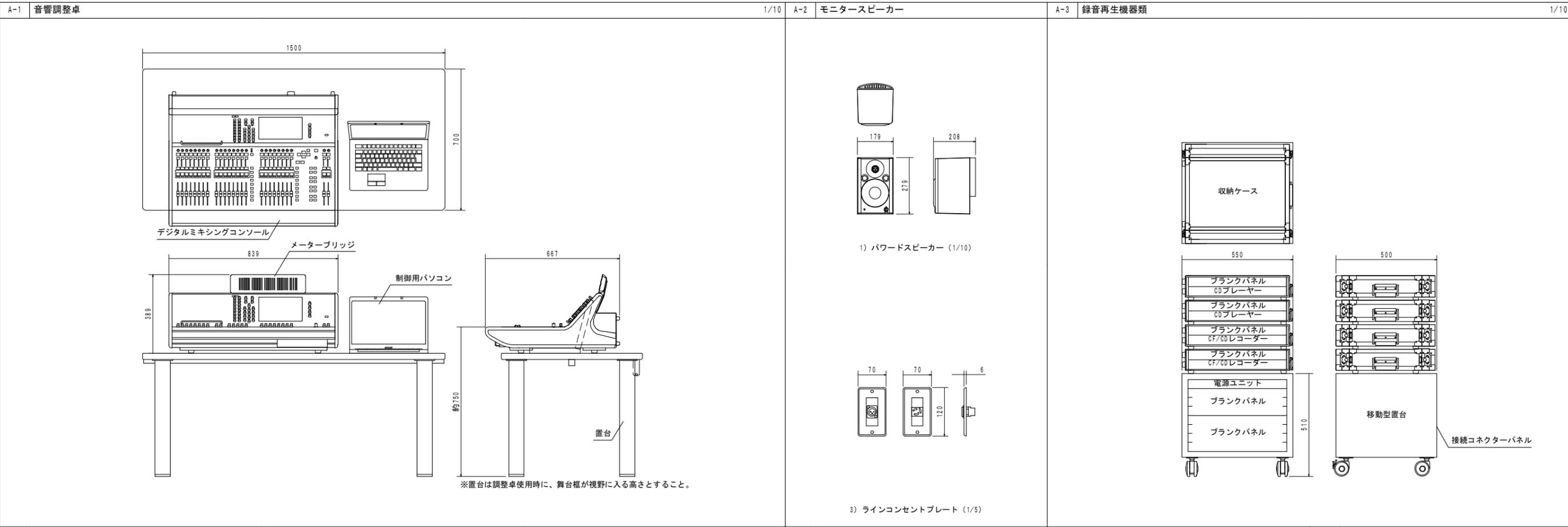
番号	機器名称	仕様	数量	備考
A	舞台音響設備			
1	音響調整卓		<1式>	
1)	デジタルミキシングコンソール	構成：モノラルx64、ステレオx8、ミックスx24、DCAx16、マトリクスx8 フェーダーx26、ユーザーデファインキーx16、ユーザーデファインノブx4、シーンメモリー：300 デジタルオーディオ伝送経路2重化 (Primary/Secondary)	1台	
2)	メーターブリッジ	専用メーターブリッジ	1台	
3)	照明ランプ	高輝度白色LEDx4、コネクター：XLR-4-31タイプ	2本	
4)	タブレットPC	9.7インチ (対角) LEDバックライトMulti-Touchディスプレイ、解像度 2048x1536、 64ビットアーキテクチャー搭載A9チップ/組込型M9コプロセッサ、通信方式 Wi-Fi、容量 32GB	1台	
5)	制御用パソコン	ノート型、ソフトウェアインストール・セットアップ含 以下の機器に対応するソフトウェアの動作基準に準拠した構成とすること ：音響調整卓、デジタルマルチプロセッサ	1台	
6)	アクセスポイント	無線LAN規格 5GHz帯：IEEE 802.11a/n/ac、2.4GHz帯：IEEE 802.11b/g/n、デュアルバンド対応、 内蔵アンテナ2.4GHz/5GHz帯兼用x2、PoE受電可能、取付金具・電源アダプター付	1台	
7)	置台	特型、脚部：スチール製、天面：木製合板、組立配線含	1台	
2	モニタースピーカー		<1式>	
1)	パワードスピーカー	2Wayパワード、構成：5インチLFx1、1インチHFx1、 アンプ定格出力 LF:40W (THD=0.02%, RL=4Ω) / HF:27W (THD=0.02%, RL=6Ω)、 最大出力音圧レベル 101dB SPL (1m)、周波数特性 50Hz~40kHz (-10dB)、重量 7.9kg	2台	
2)	取付金具	特型、パイプ取付型、ケーブル付	2台	
3)	ラインコンセントプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレートx2枚	2組	
3	録音再生機器類		<1式>	
1)	CDプレーヤー	2ch、使用ディスク 12cm CD/CD-R/CD-RW、再生可能フォーマット オーディオCD/WAV/MP3、 アナログ・バランス/アンバランス出力、及びデジタル出力 (COAXIAL、OPTICAL、AES/EBU)、 ピッチコントロール ±16%、収納ケース付	2台	
2)	CF/CDレコーダー	録音/再生メディア：CFカード、SD/SDHCカード、USBメモリー、CD-R、CD-R DA、CD-RW、CD-RW DA、 録音/再生フォーマット：WAV、MP3、CD-DA、 XLRアナログバランス/RCAアナログアンバランス入出力、デジタル入出力、収納ケース付	2台	
3)	電源ユニット	出力電力 総合計：最大1500W、A系統x8、ディレイ付B系統x4、スイッチ非連動x1	1台	
4)	移動型置台	特型、キャスター付、接続コネクターパネル、ブランクパネル付、組立配線含、接続ケーブル付	1台	
4	入出力パッチ架/パワーアンプ架		<1式>	
1)	システムリモートパネル	特型、システム統括コントロール部 システム電源スイッチ (舞台音響設備) 各システム電源スイッチは自照式ノンロック型、バリア付を使用する 各システムの電源投入・切断の操作を行うスイッチで、システムを構成する各機器の電源を適正な順番、 タイミングで投入と切断を行う (起動中はスイッチはフリッカ、ON時点灯、OFF時消灯) システム電源は舞台袖で電源起動可能なため電源投入を行った場所を表示する スピーカー選択スイッチ： スイッチは自照式ノンロック型を使用、「スピーカー出力制御部」内のスピーカーリレーをリモート操作 スピーカーON/OFFはスピーカー毎ON/OFFおよび選択されたスピーカーの系統一括ON/OFFを可能とする。 また、ホール内のスピーカーを一括でOFFができるALL MUTE機能を備える。 非常放送起動表示 非常放送設備から非常制御信号を受けた場合に全てのスピーカーリレーを切断し、非常放送中の表示 (赤色フリッカ)を行う。 開演ブザー制御 スイッチは自照式ノンロック型を使用、音源選曲 (4曲程度)、スタート、ストップリモート制御 デジタルマルチプロセッサ (パターン) 制御 スイッチは自照式ノンロック型を使用、「デジタルマルチプロセッサ」のシーン (パターン) を選択 (4シーン程度) 制御	1面	
2)	開演ブザー装置	録音/再生メディア：CFカード、SD/SDHCカード、USBメモリー、録音/再生フォーマット：WAV、MP3、 録音/再生フォーマット：WAV、MP3、CD-DA、 XLRアナログバランス/RCAアナログアンバランス入出力、デジタル入出力 チャイム音源 (ブザー+メロディ4曲) を組込、予備音源CD付	1台	
3)	制御用LANスイッチ	インテリジェントL2スイッチ、LANポート数 8、SFP増設可能スロット数 1、コンソールポートx1、 スイッチング容量 18Gbit/s、ファンレス、電源内蔵 (電源スイッチなし)、ラックマウント金具付 LANマップLight搭載、SFPモジュール付	1台	
4)	音声用LANスイッチ	インテリジェントL2スイッチ、LANポート数 16、SFP増設可能スロット数 2、コンソールポートx1、 スイッチング容量 36Gbit/s、ファンレス、電源内蔵 (電源スイッチなし)、ラックマウント金具付 LANマップLight搭載、SFPモジュール付	2台	
5)	ネットワークコントローラー	LANポートx3 (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) ※LAN1ポートは8ポートL2スイッチ LANマップ、ダッシュボード機能、パワーオフログ保存機能、外部メモリー (USB/MicroSD) 対応 電源内蔵 (電源アダプターなし)、ラックマウント金具付	1台	
6)	デジタルマルチプロセッサ	マイク/ライン入力x8、ステレオライン入力x2、アナログモノ出力x8、YDIF入出力端子、 64イン64アウトDante入出力端子、再生用SDメモリーカードスロットx1付、プリセットメモリー 50個 入出力カード (アナログ8系統入出力、24bit、96kHz対応) 付属	1台	
7)	パッチパネル	特型、回路数及び機能は系統図を参照	1面	
8)	入出力ボックス	マイク/ライン入力x16、ライン出力x8、Danteネットワーク接続 リモートヘッドアンプ機能：デジタルミキシングコンソールより制御	1台	
9)	スピーカーコントローラー	音声2入力3出力、センス入力x4、デジタル入力：AES/EBUx2ch、Dantex2ch、USBx2ch、 サンプリングレート 96kHz/64ビット (内部処理)	1台	
10)	4chパワーアンプ	DSPエンジン内蔵、定格出力 1800Wx4 (8Ω)、消費電力 3000W (1/8出力)、 全高調波歪率 標準0.1% (Flat setup)	2台	
11)	2chパワーアンプ	ネットワークカード (デジタル4ch入力、24bit、48kHz、伝送規格 Danteネットワークオーディオ) 付属 定格出力 1000Wx2 (1kHz、THD+N=1%、8Ω)、消費電力 950W (1/8出力、4Ωピンクノイズ)、 SN比 106dB (20Hz~20kHz、DIN AUDIO)、全高調波歪率 0.1%以下 (20Hz~20kHz、1/2出力、RL=4Ω)、 電圧利得 32dB (RL=8Ω)、 冷却ファン 2x可変スピードファン、前面アッテネーターx2 (31ポジション) 付	4台	

番号	機器名称	仕様	数量	備考
12)	8chパワーアンプ	定格出力 280Wx8 (1kHz、THD+N=1%、8Ω)、消費電力 450W (1/8出力、4Ω)、 SN比 100dB以上 (A-weighted)、全高調波歪率 0.2%以下 (1kHz、1/2出力、4Ω)、 電圧利得 31.7dB (280W/8Ω)、冷却ファン 3段階変速ファンx2、Danteネットワーク対応	1台	
13)	入出力パッチパネル	特型、回路数及び機能は系統図を参照、スルースイッチ付、ライン出力回路は出力リレー付とする	2面	
14)	スピーカー出力制御部	特型、回路数及び機能は系統図を参照、 スルースイッチ、出力リレー付 (非常制御はリレー回路断による)、16回路	2台	
15)	出力トランス部	ハイインピーダンス用、出力 70V/100V、8ch	1台	
16)	無停電電源	ラインインタラクティブ運転方式、停電時切替時間 5ms (通常) / 10ms (最大)、 最大出力容量 1200VA/1200W (標準プラグ使用時)	1台	
17)	メイン電源制御部	特型、リモート開閉器 (ブレーカー) 使用、受電確認LED表示 (全系統) 各電源制御部の総合制御部、電源起動時の設定や出力制御の設定、変更を行なえるものとする。	1台	
18)	電源制御部	特型、リモート開閉器 (ブレーカー) 使用、受電確認LED表示 (全系統)	1台	
19)	端子部	特型、機器間接続ケーブル及び外線処理用	3面	
20)	収納架	音声用角型マルチコネクター、スピーカー出力用ネジ端子、制御用コネクター付 EIA規格19インチラック、組立配線含、転倒防止処置含	3架	
5	下手袖操作架		<1式>	
1)	パッチパネル	特型、回路数及び機能は系統図を参照	1面	
2)	入出力ボックス	マイク/ライン入力x32、ライン出力x16、AES/EBU出力x4、Danteネットワーク接続 リモートヘッドアンプ機能：デジタルミキシングコンソールより制御	1台	
3)	スピーカーパッチパネル	特型、回路数及び機能は系統図を参照	1面	
4)	システムリモートパネル	特型、システム統括コントロール部 システム電源スイッチ (舞台音響設備) 各システム電源スイッチは自照式ノンロック型、バリア付を使用する 各システムの電源投入・切断の操作を行うスイッチで、システムを構成する各機器の電源を適正な順番、 タイミングで投入と切断を行う (起動中はスイッチはフリッカ、ON時点灯、OFF時消灯) システム電源は舞台袖で電源起動可能なため電源投入を行った場所を表示する スピーカー選択スイッチ： スイッチは自照式ノンロック型を使用、「スピーカー出力制御部」内のスピーカーリレーをリモート操作 スピーカーON/OFFは選択されたスピーカーの系統一括ON/OFFを可能とする。 また、ホール内のスピーカーを一括でOFFができるALL MUTE機能を備える。 非常放送起動表示 非常放送設備から非常制御信号を受けた場合に全てのスピーカーリレーを切断し、非常放送中の表示 (赤色フリッカ)を行う。 開演ブザー制御 スイッチは自照式ノンロック型を使用、音源選曲 (4曲程度)、スタート、ストップリモート制御	1面	
5)	制御用LANスイッチ	インテリジェントL2スイッチ、LANポート数 8、SFP増設可能スロット数 1、コンソールポートx1、 スイッチング容量 18Gbit/s、ファンレス、電源内蔵 (電源スイッチなし)、ラックマウント金具付 LANマップLight搭載、SFPモジュール付	1台	
6)	音声用LANスイッチ	インテリジェントL2スイッチ、LANポート数 8、SFP増設可能スロット数 1、コンソールポートx1、 スイッチング容量 18Gbit/s、ファンレス、電源内蔵 (電源スイッチなし)、ラックマウント金具付 LANマップLight搭載、SFPモジュール付	2台	
7)	電源制御部	特型、リモート開閉器 (ブレーカー) 使用、受電確認LED表示 (全系統)	1台	
8)	端子部	特型、機器間接続ケーブル及び外線処理用	1面	
9)	収納架	音声用角型マルチコネクター、制御用コネクター付 EIA規格19インチラック、組立配線含、転倒防止処置含	1架	
6	ワイヤレスマイク装置		<1式>	
1)	ワイヤレスアンテナ	1/2波長アンテナ、対応周波数帯域 470~814MHz、プースター (ゲイン 3/10dB選択) 付属	4台	
2)	アンテナ取付金具	特型	4台	
3)	ワイヤレス受信機	受信周波数 779.125~787.875MHz、797.125~805.875MHz、806.125~809.750MHz、 受信チャンネル 172チャンネルのうち2チャンネル (A2+A+B)、1/2入ホイップアンテナx2付 ダイナミック型、指向特性 カーディオイド、送信周波数 806.125~809.750MHz、 周波数特性 50~15000Hz、寸法 φ46x252mm、ミュートスイッチ付	2台	
4)	ハンド型マイクロフォン	送信周波数 806.125~809.750MHz、周波数特性 50~15000Hz、単一指向性ラベリアマイク付属	4本	
5)	タイピン型マイクロフォン	送信周波数 806.125~809.750MHz、周波数特性 50~15000Hz、単一指向性ラベリアマイク付属	4台	
6)	ヘッドウォン型マイクロフォン	バックエレクトレット・コンデンサー型、指向特性 単一指向性、周波数特性 100~15000Hz、 マイクユニット寸法 φ10x23mm、ケーブル長 1.4m	2本	
7	コンソール盤類		<1式>	
1)	舞台袖コンソール盤 (下手)	特型、自立型、回路数は系統図及び姿図を参照	1台	
2)	舞台袖コンソール盤 (上手)	特型、自立型、回路数は系統図及び姿図を参照	1台	
3)	客席後部コンソール盤	特型、床設置型、回路数は系統図及び姿図を参照	1台	
4)	マイクコネクタープレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：2連新金属プレート	5面	
5)	舞台床マルチコネクターボックス	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、コネクターキャップ付、仕上：アルミダイキャスト塗装 (蓋部)	2個	
6)	舞台床マイクコネクターボックス	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、コネクターキャップ付、仕上：アルミダイキャスト塗装 (蓋部)	6個	
7)	舞台床スピーカーコネクターボックス	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、コネクターキャップ付、仕上：アルミダイキャスト塗装 (蓋部)	5個	
8	三点吊マイク装置		<1式>	
1)	三点吊マイク装置	構成：電動巻上機x3、天井貫通消音x3、ステレオバーx1他、 最大吊り荷重 20kg、最大巻上速度 10m/min、最大ケーブル巻取り長さ 30m	1組	
2)	リモート操作器	接続ケーブル15m付	1台	
3)	取付金具	特型	1組	
9	エアモニターマイク装置		<1式>	
1)	コンデンサー型	コンデンサー型、指向特性 超指向性、周波数特性 20Hz~20kHz、インピーダンス 600Ω以下、 寸法 φ20.8x253mm、ローカットフィルター付	2本	
2)	取付金具	特型、防振型	2台	

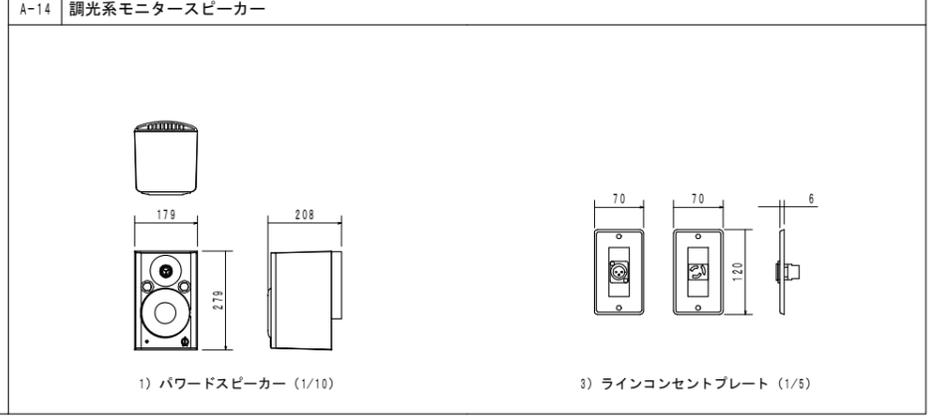
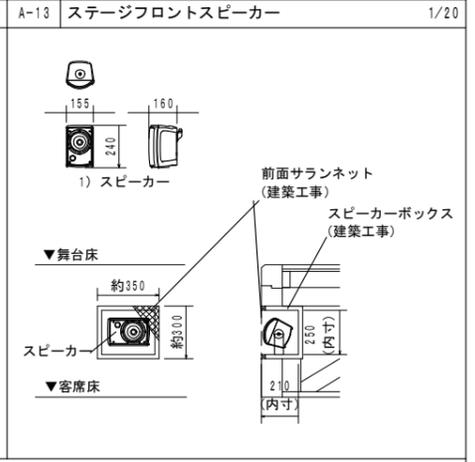
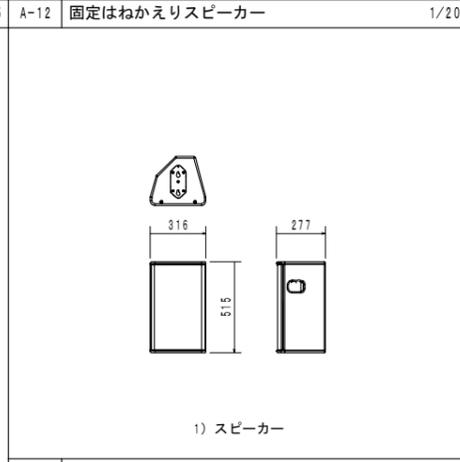
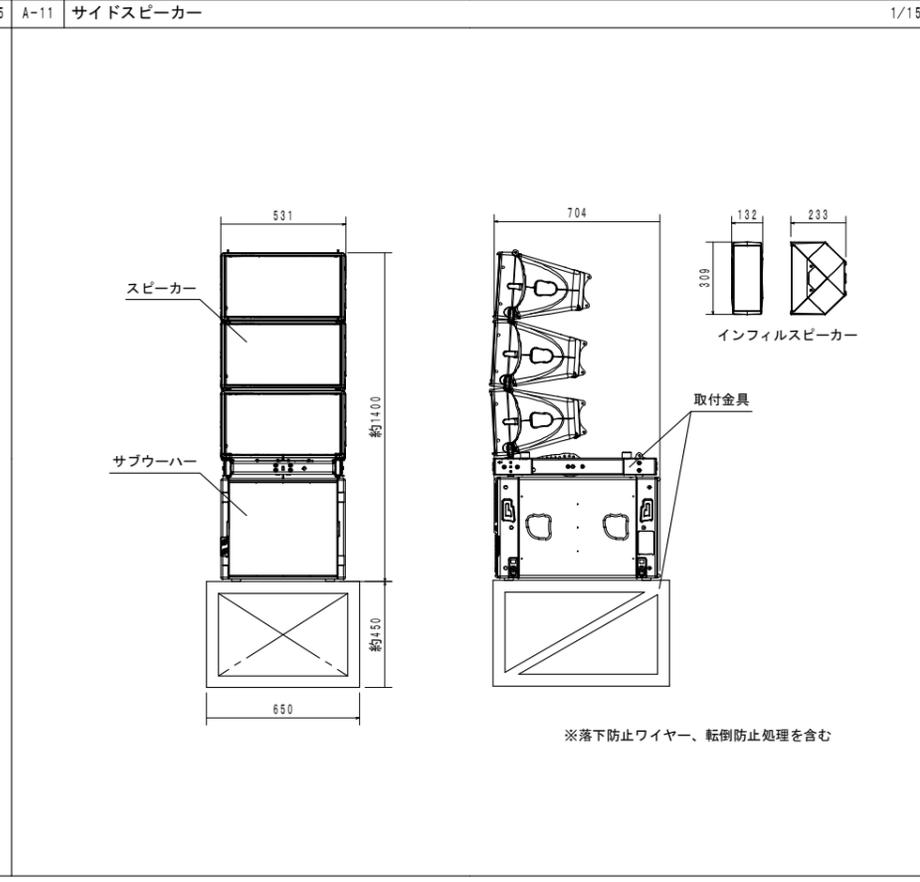
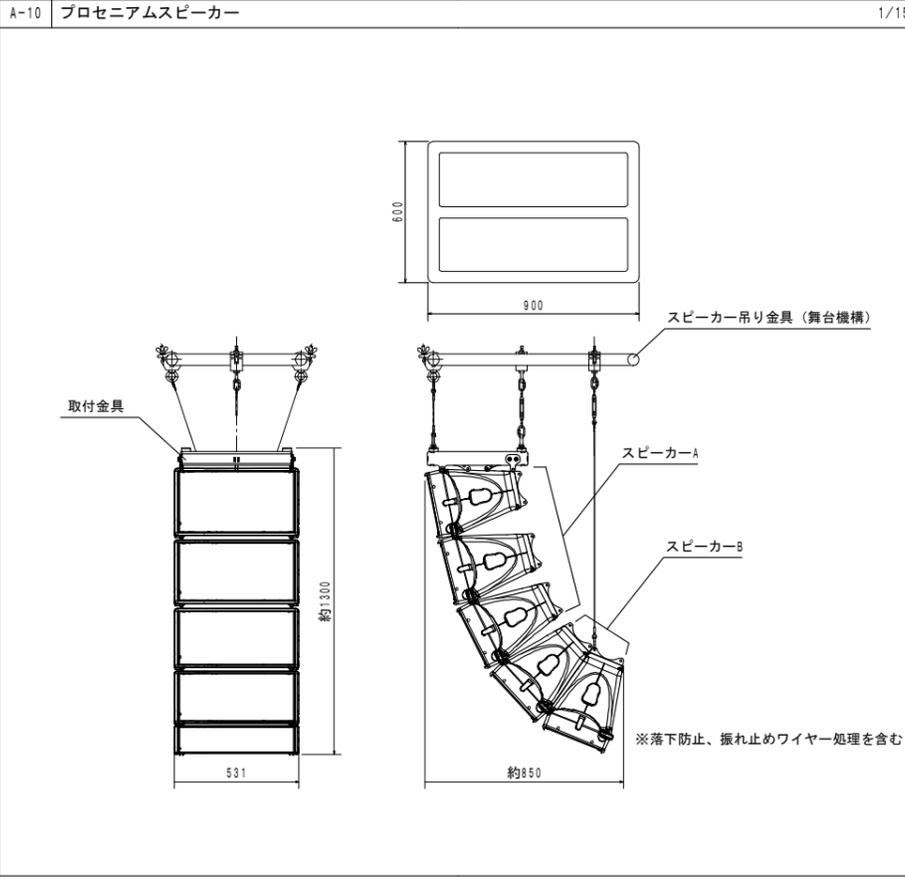
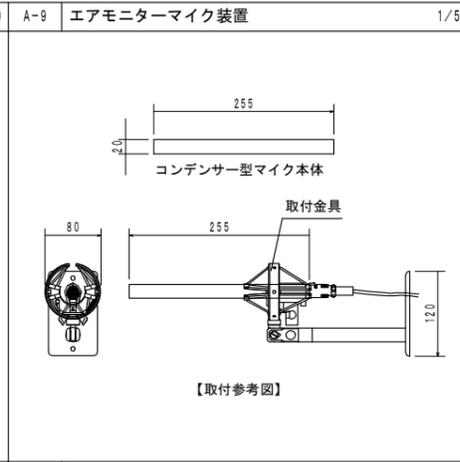
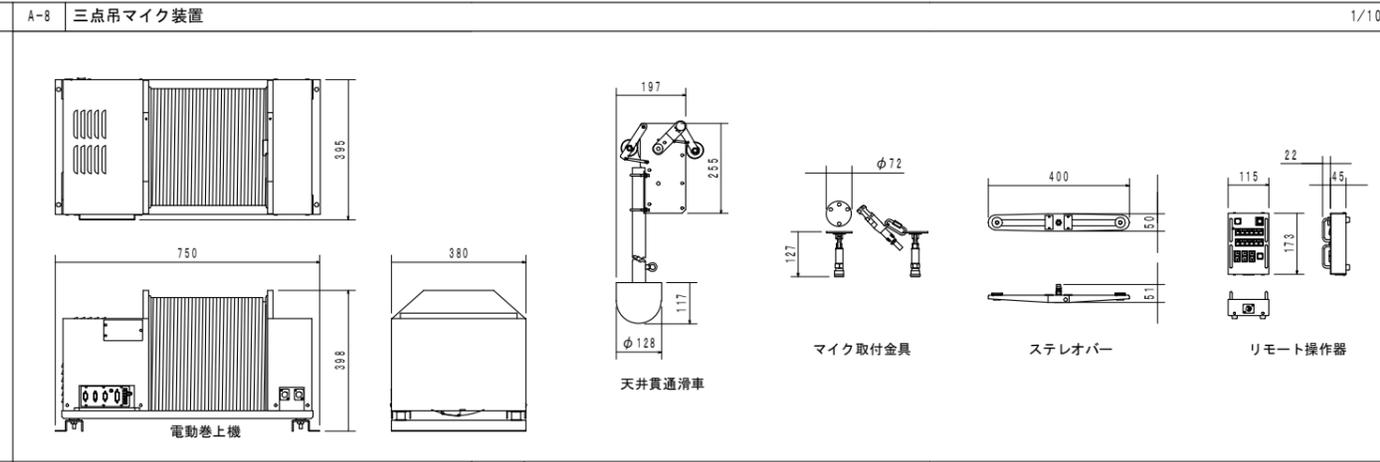
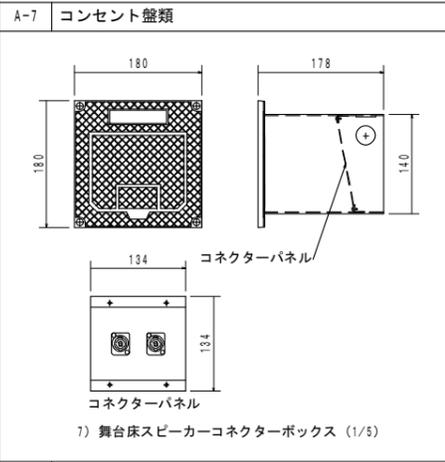
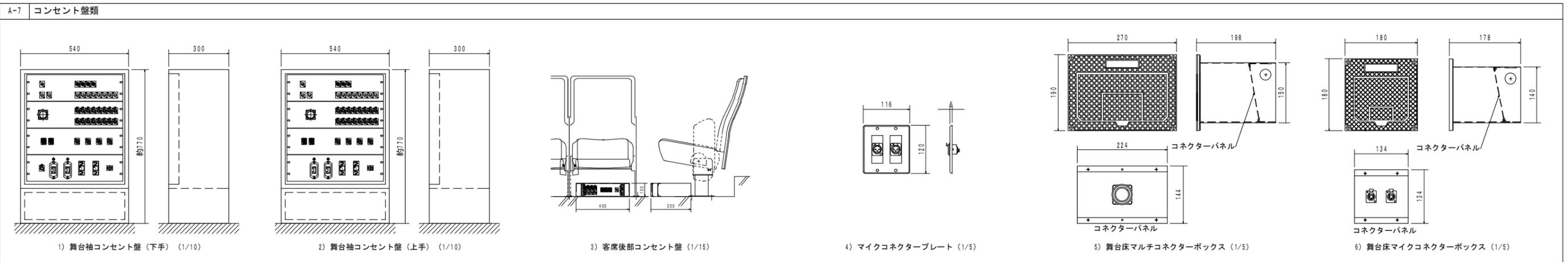
番号	機器名称	仕様	数量	備考
10	プロセニアムスピーカー		<1式>	
1)	スピーカーA	2Way、構成：10インチLFx1、1.4インチHFx1、指向角度 水平：80°、垂直：12.5°、 推奨パワーアンプ出力 750W (8Ω/1キャビネット)、音圧レベル 100dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 59Hz~20kHz (-6dB)、インピーダンス 8Ω、重量 21kg	3台	
2)	スピーカーB	2Way、構成：10インチLFx1、1.4インチHFx1、指向角度 水平：120°、垂直：25°、 推奨パワーアンプ出力 750W (8Ω/1キャビネット)、音圧レベル 100dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 59Hz~20kHz (-6dB)、インピーダンス 8Ω、重量 21kg	2台	
3)	取付金具	特型、スピーカーケーブリング含む、落下防止ワイヤー、振れ止めワイヤー処理含む	1組	
11	サイドスピーカー		<1式>	
1)	スピーカー	2Way、構成：10インチLFx1、1.4インチHFx1、 指向角度 水平：80° (オプションにより120°に対応可能)、垂直：12.5°、 推奨パワーアンプ出力 750W (8Ω/1キャビネット)、音圧レベル 100dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 59Hz~20kHz (-6dB)、インピーダンス 8Ω、重量 21kg	6台	
2)	サブウーハー	構成：15インチLFx1、推奨パワーアンプ出力 900W (8Ω/1キャビネット)、 音圧レベル 101dB SPL (1W, 1m)、周波数特性 40Hz~120Hz (-6dB)、インピーダンス 8Ω、重量 40kg	2台	
3)	インフィルススピーカー	2Way、構成：4インチLFx2、1インチHFx1、指向角度 水平：90°、垂直：40°、 推奨パワーアンプ出力 250~400W (16Ω)、音圧レベル 100dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 110Hz~20kHz (±3dB)、インピーダンス 16Ω、重量 5kg	2台	
4)	取付金具	特型、落下防止ワイヤー含む	2組	
12	固定はねえリススピーカー		<1式>	
1)	スピーカー	2Way、構成：250mm (10インチ) LFx1、45mm (1.75インチ) HFx1、 指向角度 水平：50°~100°、垂直：55° (ホーン4方向回転可能)、 推奨パワーアンプ出力 500~1250W (8Ω)、音圧レベル 99dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 65Hz~20kHz (±3dB)、インピーダンス 8Ω、重量 14kg	2台	
2)	取付金具	特型、落下防止ワイヤー含む	2組	
13	ステージフロントスピーカー		<1式>	
1)	スピーカー	同軸2Way、構成：130mmLFx1、20mmHFx1、指向角度 90°円錐、許容入力 120W (プログラム)、 音圧レベル 87dB (1W, 1m)、周波数特性 90Hz~30kHz (-3dB)、 トランスタップ 30/15/7.5/3.75W (70V)、30/15/7.5W (100V)、インピーダンス 16Ω、重量 3.25kg	6台	
2)	取付金具	特型	6組	
14	調光系モニタースピーカー		<1式>	
1)	パワードスピーカー	2Wayパワード、構成：5インチLFx1、1インチHFx1、 アンプ定格出力 LF: 40W (THD=0.02%, RL=4Ω) / HF: 27W (THD=0.02%, RL=6Ω)、 最大出力音圧レベル 101dB SPL (1m)、周波数特性 50Hz~40kHz (-10dB)、重量 7.9kg	2台	
2)	取付金具	特型、パイプ取付型	2台	
3)	ラインコンセントプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレートx2枚	2組	
15	投光系モニタースピーカー		<1式>	
1)	パワードスピーカー	2Wayパワード、構成：10cmLFx1、2.2cmHFx1、アンプ定格出力 20W (1kHz, THD=0.1%, RL=4Ω)、 最大出力音圧レベル 98dB SPL (1m)、周波数特性 65Hz~22kHz (-10dB)、重量 4.4kg	2台	
2)	取付金具	特型	2台	
3)	ラインコンセントプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレートx2枚	2組	
16	舞台袖スピーカー		<1式>	
1)	壁付型	16cmコーン型、定格入力 3W、音圧レベル 92dB (1W/1m)、周波数特性 150Hz~13kHz、 インピーダンス 3.3kΩ (3W) / 10kΩ (1W)、重量 2.1kg、壁掛型	2台	
2)	音量調整器	入力容量 0.5~6W、音量調節 5段階	2面	
17	親子室スピーカー		<1式>	
1)	スピーカー	構成：9cmコーンx1、指向角度 水平：150°、垂直：160°、音圧レベル 86dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 130Hz~20kHz (-10dB)、 インピーダンス 100系：15W (670Ω) / 7.5W (1.3kΩ) / 3.8W (2.7kΩ)、重量 1kg	2台	
2)	音量調整器	入力容量 0.5~30W、音量調節 5段階	2面	
18	ホワイエ系スピーカー		<1式>	
1)	スピーカー	構成：3.5インチフルレンジx1、指向角度 140°円錐、許容入力 40W (PGM)、 音圧レベル 87dB SPL (1W, 1m)、周波数特性 71Hz~20kHz (-10dB)、 インピーダンス 100系：15W (670Ω) / 7.5W (1.3kΩ) / 3.8W (2.7kΩ)、重量 2.5kg	12台	
19	楽屋系スピーカー		<1式>	
1)	天井埋込型	16cmコーン型、定格入力 3W、音圧レベル 95dB (1W/1m)、周波数特性 90Hz~15kHz、 インピーダンス 3.3kΩ (3W) / 10kΩ (1W)、樹脂枠・アルミネット付、重量 97g、音量調節器付、天井埋込型	8台	
2)	音量調整器 A	入力容量 0.5~6W、音量調節 5段階	2面	
3)	音量調整器 B	入力容量 0.5~30W、音量調節 5段階	1面	
20	移動型スピーカー (ステージモニター)		<1式>	
1)	スピーカー	2Way、構成：12インチLFx1、1.4インチHFx1、指向角度 水平：90°、垂直：40°、 許容入力 350W (PGM)、音圧レベル 96dB SPL (1W, 1m)、 周波数特性 48Hz~20kHz (-10dB)、インピーダンス 8Ω、重量 13.9kg	6台	
21	移動型スピーカー		<1式>	
1)	スピーカー	2Wayパワード、構成：15インチLFx2、2インチHFx1、指向角度 水平：90°、垂直：60°、 アンプ定格出力 LF: 850W / HF: 450W、トータル 1300W、最大出力音圧レベル 138dB SPL (91m)、 周波数特性 45Hz~20kHz (-10dB)、重量 49.8kg、ファンレス	2台	
2)	移動台車	特型、キャスター付、ラッシングベルト付	2台	

番号	機器名称	仕様	数量	備考
22	移動型ミキサー		<1式>	
1)	デジタルミキシングコンソール	構成：モノラルx32、ステレオx8、ミックスx16、DCAx16、マトリクスx8 フェーダーx18、ユーザーデファインキーx12、シーンメモリー：300 デジタルオーディオ伝送経路2重化 (Primary/Secondary)	1台	
2)	照明ランプ	高輝度白色LEDx4、コネクター：XLR-4-31タイプ	1本	
3)	収納ケース	特型、キャスター付	1台	
23	移動型CDプレーヤー		<1式>	
1)	CDプレーヤー	2ch、使用ディスク 12cm CD/CD-R/CD-RW、再生可能フォーマット オーディオCD/WAV/MP3、 アナログ・バランス/アンバランス出力、及びデジタル出力 (COAXIAL, OPTICAL, AES/EBU)、 ピッチコントロール ±16%、収納ケース付	2台	
24	マイクロフォン		<1式>	
1)	ダイナミックマイクロフォン (A)	ダイナミック型、指向特性 単一指向性 (スーパーカードィオイド)、周波数特性 50Hz~16000Hz、 インピーダンス 150Ω、寸法 φ53x164mm	4本	
2)	ダイナミックマイクロフォン (B)	ダイナミック型、指向特性 単一指向性 (スーパーカードィオイド)、周波数特性 50Hz~16kHz、 インピーダンス 150Ω、寸法 φ42.5x160mm	4本	
3)	ダイナミックマイクロフォン (C)	ダイナミック型、指向特性 単一指向性 (カードィオイド)、周波数特性 50Hz~15kHz、 インピーダンス 150Ω、寸法 φ51x165mm	8本	
4)	コンデンサーマイクロフォン (A)	コンデンサー型、指向特性 カードィオイド、周波数特性 20Hz~20kHz、インピーダンス 200Ω以下、 寸法 φ19x160mm、パッド 0/-10/-20dB、3段階ローカットフィルター付	4本	
5)	コンデンサーマイクロフォン (B)	コンデンサー型、指向性3パターン切替式 (単一指向/双指向/無指向性)、周波数特性 20~20kHz、 感度 28mV/Pa、S/N比 79dB-A、パッド -20dB、ローカットフィルター Flat/300Hz (12dB/oct)	4本	
6)	コンデンサーマイクロフォン (C)	指向特性 無指向性、周波数特性 20Hz~20kHz、インピーダンス 1kΩ、 寸法 マイクヘッドφ4.8mm、ケーブル長 1.6m	4台	
7)	コンデンサーマイクロフォン (D)	DCバイアスコンデンサー型、指向特性 Mid=単一指向性/Side=両指向性、周波数特性 20Hz~18kHz、 インピーダンス 250Ω (1kHz)、寸法 φ20.5 (グリッブ部)x173mm	1本	
25	スタンド類		<1式>	
1)	マイクスタンド (A)	有効伸張 φ170x250~380mm	2本	
2)	マイクスタンド (B)	寸法 φ170x260mm	8本	
3)	マイクスタンド (C)	ストレート型2段式、高さ調整範囲 890~1590mm	8本	
4)	マイクスタンド (D)	ブーム型2段式、高さ調整範囲 900~1605mm、ブーム長 840mm	8本	
5)	マイクスタンド (E)	ブーム型2段式、高さ調整範囲 425~645mm、ブーム長 470~775mm	4本	
6)	スピーカースタンド	ハンドル・プッシュボタン方式、高さ調整範囲 1385~2180mm	4本	
26	予備品・付属品		<1式>	
1)	マイクケーブル (バッチケーブル含む)	0.5m×50本、1m×30本、3m×20本、5m×20本、10m×16本、15m×6本、20m×6本、 ケーブル：電磁シールド、コネクター：XLR3-11C/12C	1式	
2)	マルチマイクケーブルシステム (16ch)	5mマルチマイクケーブルx2本、10mマルチマイクケーブルx2本、マルチマイクボックス (バラバラ) x4個	1式	
3)	スピーカーケーブル (バッチケーブル含む)	0.5m×4本、1m×4本、2m×4本、5m×4本、10m×4本、 ケーブル：4芯スピーカー専用、コネクター：NL4FX (スピコン)	1式	
4)	LANケーブル	1m×4本、3m×4本、5m×4本、10m×4本、ケーブル：STP CAT5e、コネクター：NE8MC-B-1 (イーサコン)	1式	
5)	変換コネクター	2Pフォン→XLR3-11C、2Pフォン→XLR3-12C、RCAピン(メス)→XLR3-11C、RCAピン(メス)→XLR3-12C、 ステレオミニ→RCAピン(メス、L/R)、XLR3-11C→11C、XLR3-12C→12C ×各4個	1式	
6)	マイク・ラインマッチングトランス	RCAピンメス (10kΩ)：XLR3-12C (600Ω)、RCAピンメス (10kΩ)：XLR3-11C (600Ω) ×各2個	1式	
7)	フェーダーボックス	フェーダーストローク 100mm	2台	
8)	ダイレクトボックス	アクティブ型	4台	
9)	ヘッドフォン	密閉ダイナミック型、インピーダンス 63Ω、コード長さ 2.5m	2台	
10)	オペレーターチェア	ハイバック、肘なしタイプ、座高さ 410~500mm	1脚	





※機器の形状及び寸法は参考とする。



※機器の形状及び寸法は参考とする。

<p>A-15 投光室モニタースピーカー</p> <p>1) パワードスピーカー (1/10)</p> <p>3) ラインコンセントプレート (1/5)</p>	<p>A-16 舞台袖スピーカー</p> <p>1) 壁付型 (1/10)</p> <p>2) 音量調整器 (1/5)</p>	<p>A-17 親子室スピーカー</p> <p>1) スピーカー (1/10)</p> <p>2) 音量調整器 (1/5)</p>		
<p>A-18 ホワイエ系スピーカー</p> <p>1/10</p> <p>1) スピーカー</p>	<p>A-19 楽屋系スピーカー</p> <p>1) 天井埋込型 (1/10)</p>	<p>2) 音量調整器 A (1/5)</p> <p>3) 音量調整器 B (1/5)</p>	<p>A-20 移動型スピーカー (ステージモニター)</p> <p>1/20</p> <p>1) スピーカー</p>	<p>A-21 移動型スピーカー</p> <p>1/20</p> <p>1) スピーカー + 2) 移動台車</p>
<p>A-22 移動型ミキサー</p> <p>1/20</p> <p>1) デジタルミキシングコンソール</p> <p>3) 収納ケース</p>	<p>A-23 移動型CDプレーヤー</p> <p>1/10</p> <p>収納ケース</p> <p>blank panel CDプレーヤー</p>	<p>Blank area with diagonal lines.</p>		

※機器の形状及び寸法は参考とする。

<p>管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫</p>	<p>横浜市建築局</p>	<p>工事名 金沢区総合庁舎改築工事 (舞台音響・映像設備工事)</p> <p>区画名称 舞台音響設備 機器室図(3)</p> <p>年月日 平成 29 年 5 月 縮尺 A1 : 1/10, 20 A3 : 1/20, 40</p> <p>設計者 株式会社 国設計</p> <p>図面番号 E-014</p>
--	---------------	---

機器構成表

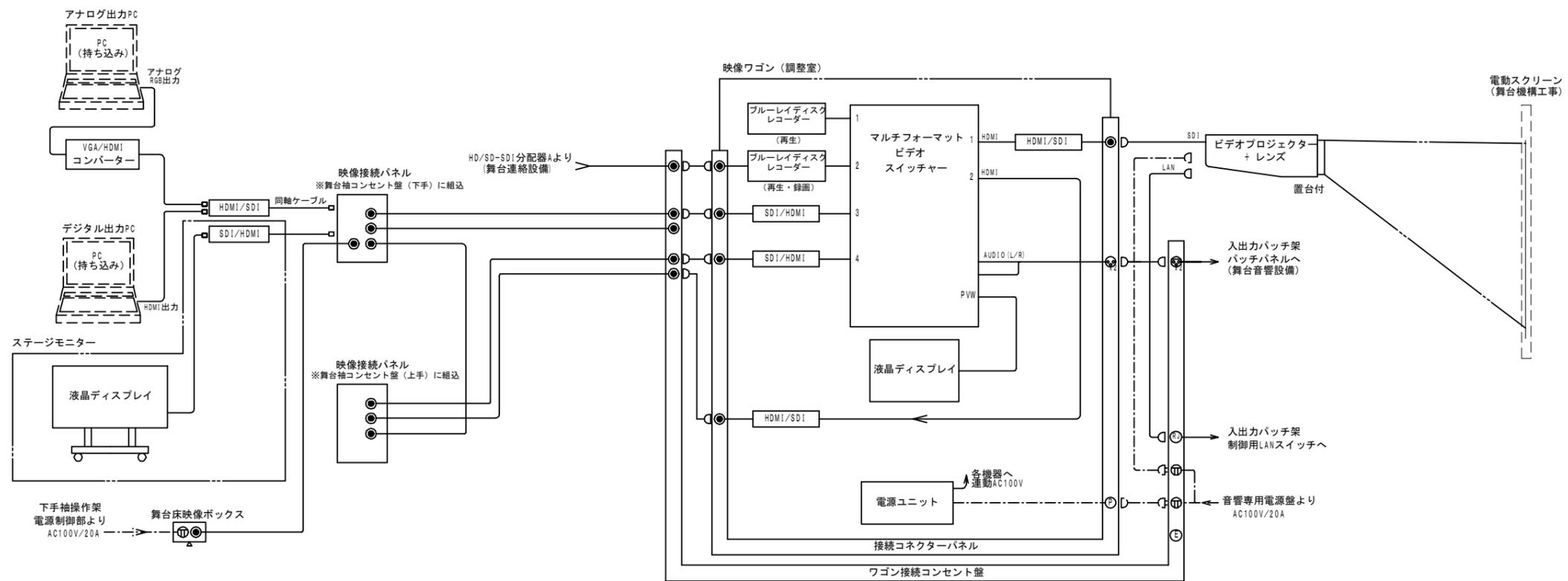
番号	機器名称	仕様	数量	備考
B	舞台映像設備			
1	映像ワゴン		<1式>	
1)	液晶ディスプレイ	19V型ワイド液晶テレビ、画素数 1366x768	1台	
2)	マルチフォーマットビデオスイッチャー	4x3入力3出力ビデオスイッチャー、フォーマット：HDMI、RGB/コンポーネント、コンポジット、全入力にフレーム・シンクロナイザー、スケーラー搭載、オーディオ・エンベデッド機能付	1台	
3)	スライドトレイ	1Uサイズ、ロック付スライディングシェルフ	1台	
4)	ブルーレイディスクレコーダー (再生・録画)	内蔵HDD容量 1TB、録画可能ディスク BD-RE/R、DVD-RW/R、RS-232C/LAN外部制御端子付、SD/SDHCカードスロット/i.LINK端子/USB端子付、HD-SDI/SD-SDI/HDMI入出力インターフェース搭載	1台	
5)	ブルーレイディスクレコーダー (再生)	内蔵HDD容量 500GB、映像記録方式 HDD/BD：MPEG2-TS/MPEG-4 AVC/H.264、DVD-MPEG2-PS	1台	
6)	HDMI/SDI変換器	HDMI→SDI変換、HDCP対応、オーディオエンベデッド/ディエンベデッド	2台	
7)	SDI/HDMI変換器	SDI→HDMI変換、HDCP対応、オーディオエンベデッド/ディエンベデッド	2台	
8)	電源ユニット	出力電力 総合計：最大1500W、A系統x8、ディレイ付B系統x4、スイッチ非運動x1	1台	
9)	移動型置台	特型、キャスト付、接続コネクタパネル、ブラックパネル付、組立配線含、接続ケーブル付	1式	
2	コンセント盤類		<1式>	
1)	ワゴン接続コンセント盤	特型、自立型、回路数は系統図及び姿図を参照	1台	
2)	舞台床映像ボックス	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、コネクタキャップ付、仕上：アルミダイキャスト塗装 (蓋部)	1個	
3	映像接続パネル	[舞台袖コンセント盤に組込]	<1式>	
1)	パッチパネル	特型、回路数及び機能は系統図を参照	2面	
4	プロジェクター		<1式>	
1)	ビデオプロジェクター	表示方式 DLPチップ3枚 DLP方式、光源ランプ 380W UHMランプx2灯、光出力 12000ルーメン (ランプ2灯、高モード時)、解像度 1920x1200ドット	1台	
2)	レンズ	焦点距離 50.5~97.9mm、F値 2.5	1台	
3)	置台	特型	1台	
5	ステージモニター		<1式>	
1)	液晶ディスプレイ	46V型液晶カラーテレビ、画素数 1920x1080、使用光源 LED	1台	
2)	SDI/HDMI変換器	SDI→HDMI変換、HDCP対応、オーディオエンベデッド/ディエンベデッド	1台	
3)	ロープロフィールキャストワゴン	モニター取付方式 VESA規格 75x75/100x100、W200x300x400xH100x200x300x400、モニター傾斜調整 上下0~45°、左右首振調整、キャスト付	1台	

番号	機器名称	仕様	数量	備考
6	予備品・付属品		<1式>	
1)	HDMI/SDI変換器	HDMI→SDI変換、HDCP対応、オーディオエンベデッド/ディエンベデッド	1台	
2)	VGA/HDMIコンバーター	VGA→HDMI変換	1本	
3)	同軸ケーブル	3m x 3本、5m x 3本、10m x 3本、BNC - BNC、圧着式、75Ωカラー同軸ケーブル	1式	
4)	アナログRGBケーブル	Dsub15P (オス) - Dsub15P (オス)、2重シールド、約4.5m	1本	
5)	HDMIケーブル	2m x 2本、10m x 2本、HDMI - HDMI、10mケーブルはイコライザー内蔵	1式	

機器姿図

<p>B-1 映像ワゴン 1/10</p>	<p>B-2 コンセント盤類 1/10</p> <p>1) ワゴン接続コンセント盤 (1/10)</p> <p>2) 舞台床映像ボックス (1/5)</p>	<p>B-4 プロジェクター 1/10</p> <p>B-5 ステージモニター 1/10</p>	<p>1/10</p>
-----------------------	--	--	-------------

※機器の形状及び寸法は参考とする。



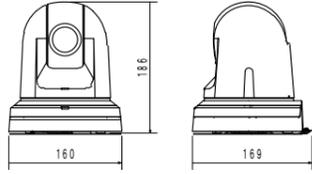
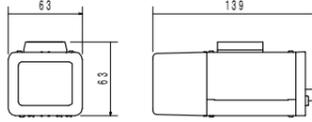
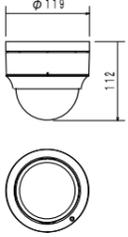
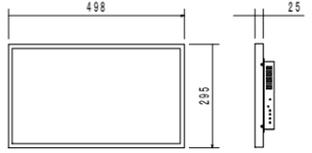
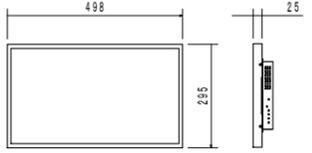
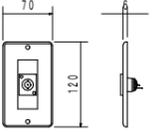
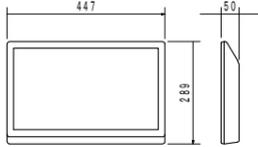
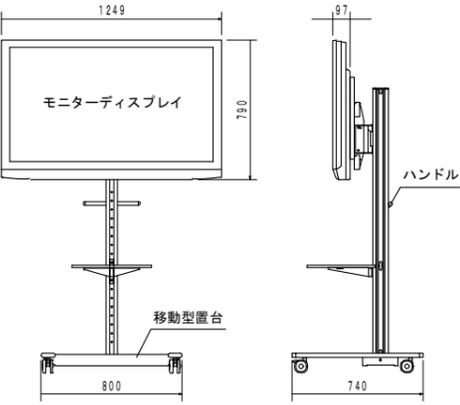
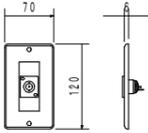
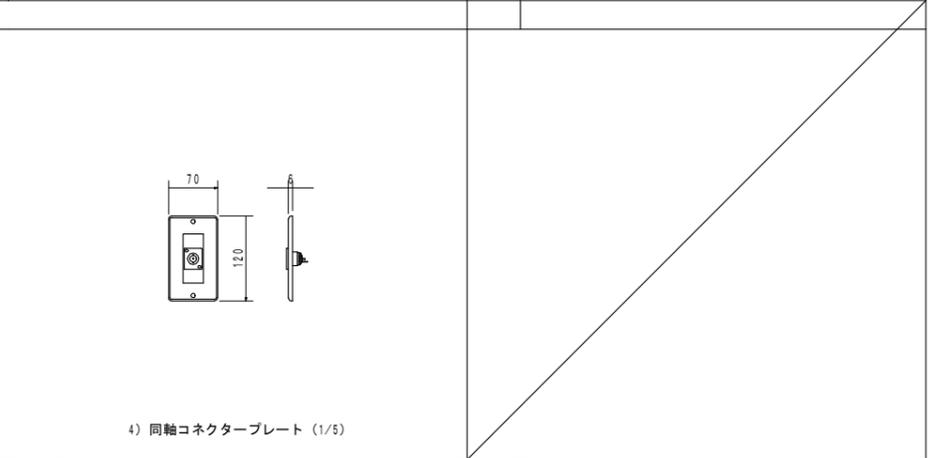
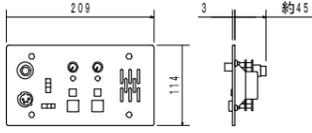
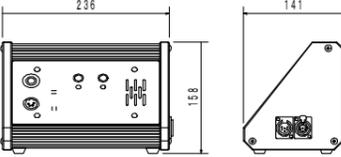
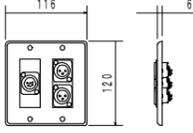
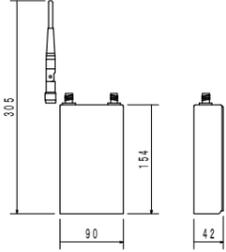
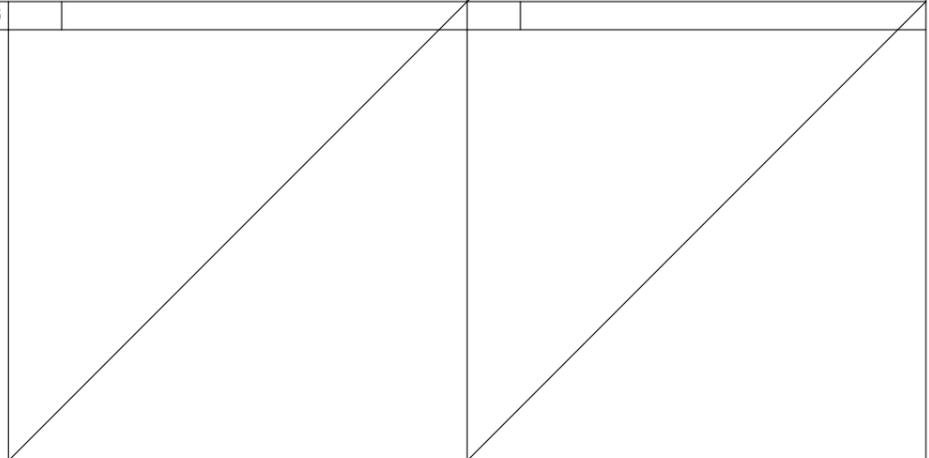
< 凡例 >

- ⊙ : XLR3-31タイプコネクタ
- ⊙ : XLR3-32タイプコネクタ
- ⊙ : 同軸コネクタプレート
- ⊕ : AC100V/15A 接地極付平行コンセント
- ⊖ : パワコン
- Ⓜ : RJ45タイプコネクタ
- Ⓧ : アース端子
- SDI/HDMI : SDI/HDMI変換器
- HDMI/SDI : HDMI/SDI変換器

管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫	横浜市建築局	工事名 金沢区総合庁舎改築工事 (舞台音響・映像設備工事)	年月日 平成28年5月	縮尺 A1 : N.S. A3 : N.S.	図面名称 舞台映像設備 システム系統図	図面番号 E-016
設計者 株式会社国設計	図面種類 電気	図面枚数	完成年度	図面種類	図面番号	

番号	機器名称	仕様	数量	備考
C	舞台連絡設備			
C1	ITV設備			
1	客席後部リモートカメラ		<1式>	
	1) カメラ	撮像素子 1/2.3型 MOS、電動30倍ズームF1.6~4.7 (f=4.3~129mm)、SDI出力モデル、回転台一体型	1台	
	2) 取付金具	特型	1台	
2	舞台上手袖カメラ		<1式>	
	1) カメラ	SDIカメラ出力 HD-SDI方式/EX-SDI方式(切換スイッチ、電源重畳)、撮像素子 1/2.8型CMOS、有効画素数 219万画素、最低被写体照度 0.5ルクス(50%、カラー)/0.05ルクス(50%、白黒)、焦点距離 f=3.0~9.0mm、最大口径比 1:1.2~2.1	1台	
	2) 取付金具	特型	1台	
3	ホワイエカメラ		<1式>	
	1) カメラ	ドーム型、SDIカメラ出力 HD-SDI方式/EX-SDI方式(切換スイッチ、電源重畳)、撮像素子 1/2.8型CMOS、有効画素数 219万画素、最低被写体照度 0.5ルクス(50%、カラー)/0.05ルクス(50%、白黒)、焦点距離 f=3.0~9.0mm、最大口径比 1:1.2~2.1	2台	
	2) 取付金具	特型	2台	
4	ITV装置	(下手袖操作架に組込)	<1式>	
	1) カメラドライブレユニット	SDIカメラ入力 4系統 HD-SDI方式(電源重畳)、EX-SDI方式(電源重畳)、SDI出力 4系統 HD-SDI方式/EX-SDI方式、カメラ電源供給方式 24V定電圧重畳伝送方式(22.0~24.5V 最大電流1.0A)	1台	
	2) HD/SD-SDI分配器A	1入力8分配出力、対応規格 3G-SDI/HD-SDI/SD-SDI/DVB-ASI	1台	
	3) HD/SD-SDI分配器B	1入力4分配出力、対応規格 3G-SDI/HD-SDI/SD-SDI/DVB-ASI	1台	
	4) ラインコンバーター	4系統入出力、アンバランス信号をバランス信号へ変換、バランス信号をアンバランス信号へ変換	1台	
	5) アナログオーディオエンベッダー	デュアルレート対応(HD-SDI/SDI)、4ch/バランス・アナログオーディオ入出力、HD-SDI/SDI入力x1、HD-SDI/SDI出力x2	1台	
	6) 4分割ユニット	HD/SD/アナログ混在マルチビューワー、最大4分割、インターフェース RS-232C	1台	
	7) カメラコントロール	制御 回転台・カメラ：最大5台(シリアル接続)/最大100台(IP接続)、プリセット 最大100	1台	
	8) スライドトレイ	1Uサイズ、ロック付スライディングシェルフ	1台	
	9) PoEインジェクター	LANポートx2(うちPoE給電可能ポートx1)、対応規格 IEEE 802.3af/IEEE 802.3at	1台	
	10) 映像モニター(HD/SDI入力)	21.5インチフルHD、解像度 1920x1080@60Hz、バックライトLED、HD-SDI入出力付	2台	
	11) 取付金具	特型、同上用	2台	
	12) 電源ユニット	出力電力 総合計：最大1500W、A系統x8、ディレイ付B系統x4、スイッチ非連動x1	1台	
5	モニターディスプレイ(調整室)		<1式>	
	1) 映像モニター(HD/SDI入力)	21.5インチフルHD、解像度 1920x1080@60Hz、バックライトLED、HD-SDI入出力付	2台	
	2) 取付金具	特型	2台	
	3) 同軸コネクタプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレート	2面	
6	モニターディスプレイ(舞台機構操作盤上部)		<1式>	
	1) 映像モニター(HD/SDI入力)	21.5インチフルHD、解像度 1920x1080@60Hz、バックライトLED、HD-SDI入出力付	2台	
	2) 取付金具	特型	2台	
	3) 同軸コネクタプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレート	2面	
7	モニターディスプレイ(上手袖)		<1式>	
	1) 映像モニター(HD/SDI入力)	21.5インチフルHD、解像度 1920x1080@60Hz、バックライトLED、HD-SDI入出力付	1台	
	2) 取付金具	特型	1台	
	3) 同軸コネクタプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレート	1面	
8	モニターディスプレイ(楽屋)		<1式>	
	1) モニターディスプレイ	19V型ワイド液晶テレビ、画素数 1366x768	2台	
	2) ビデオ信号変換器	HD/SD-SDI - HDMI変換	2台	
	3) 取付金具	特型	2台	
	4) 同軸コネクタプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレート	2面	
9	モニターディスプレイ(ホワイエ)		<1式>	
	1) モニターディスプレイ	52V型ワイド液晶テレビ、画素数 1920x1080、LEDバックライト付	1台	
	2) ビデオ信号変換器	HD/SD-SDI - HDMI変換	1台	
	3) 移動型置台	特型、キャスト付	1台	
	4) 同軸コネクタプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：1連新金属プレート	1面	

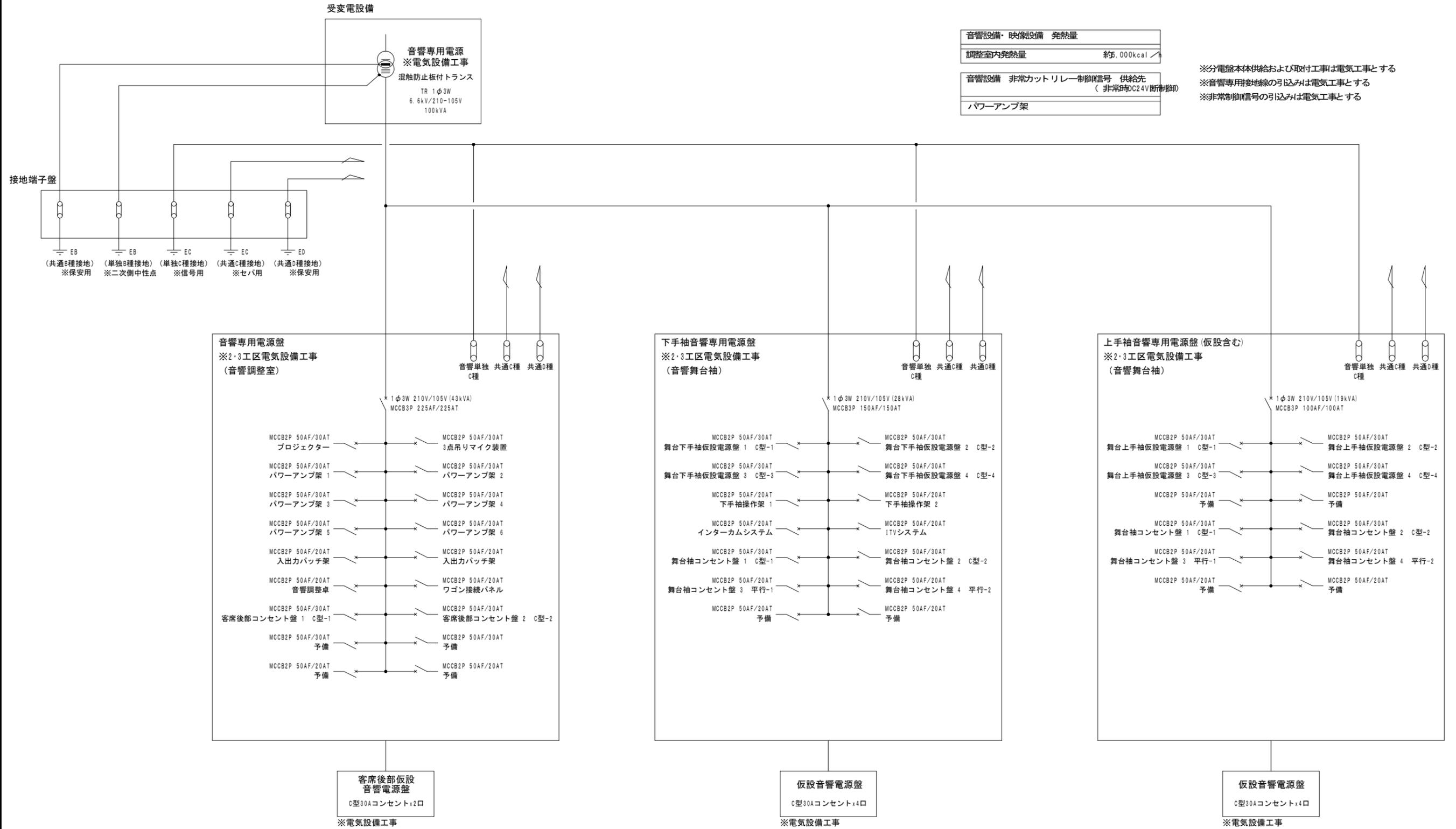
番号	機器名称	仕様	数量	備考
C2	インターカムシステム			
1	有線インターカム装置	(メインステーションは下手袖操作架に組込)	<1式>	
	1) メインステーション	2系統通信機能、スピーカー内蔵、リモートステーション容量 スピーカーステーション10台または1chベルトバックステーション40台	1台	
	2) スピーカーステーション(壁付型)	2系統同時または個別通信、スピーカー内蔵、グースネックマイク装着可	2台	
	3) スピーカーステーション(移動型)	2系統同時または個別通信、スピーカー内蔵、グースネックマイク装着可、可搬型	3台	
	4) ベルトバック	2系統のうち最大2系統を選択し通信	6台	
	5) ヘッドセット	片耳ヘッドセット(スイッチ付)、ダイナミック型	9台	
	6) 接続ケーブル	XLR6 - XLR6、5m	9本	
	7) インカムコネクタプレート	特型、回路数は系統図及び姿図を参照、プレート：2連新金属プレート	6面	
2	ワイヤレスインターカム装置	(ベースステーションは下手袖操作架に組込)	<1式>	
	1) ワイヤレスインターカムベースステーション	2ch、2.4GHzワイヤレスシステム、インターフェース：2ワイヤーインターカムx2ch(XLR3-31タイプ・XLR3-32タイプ各1系統1個ずつ) 4ワイヤーインターカムx2ch(RJ45各系統1個ずつ)	1台	
	2) 拡張アンテナ	2.4GHzリモートアンテナ・トランシーバー、CAT-5ケーブル接続、最大450m延長可能	2台	
	3) ベルトバック	2ch携帯型ベルトステーション、2.4GHzワイヤレスシステム	5台	
	4) ヘッドセット	イヤホン付ネックセットマイク、単一指向性ダイナミック型	5台	
	5) 充電器	5連式バッテリーチャージャー、インジケータ付	1台	
	6) 充電電池	専用リチウムポリマー充電電池	5台	

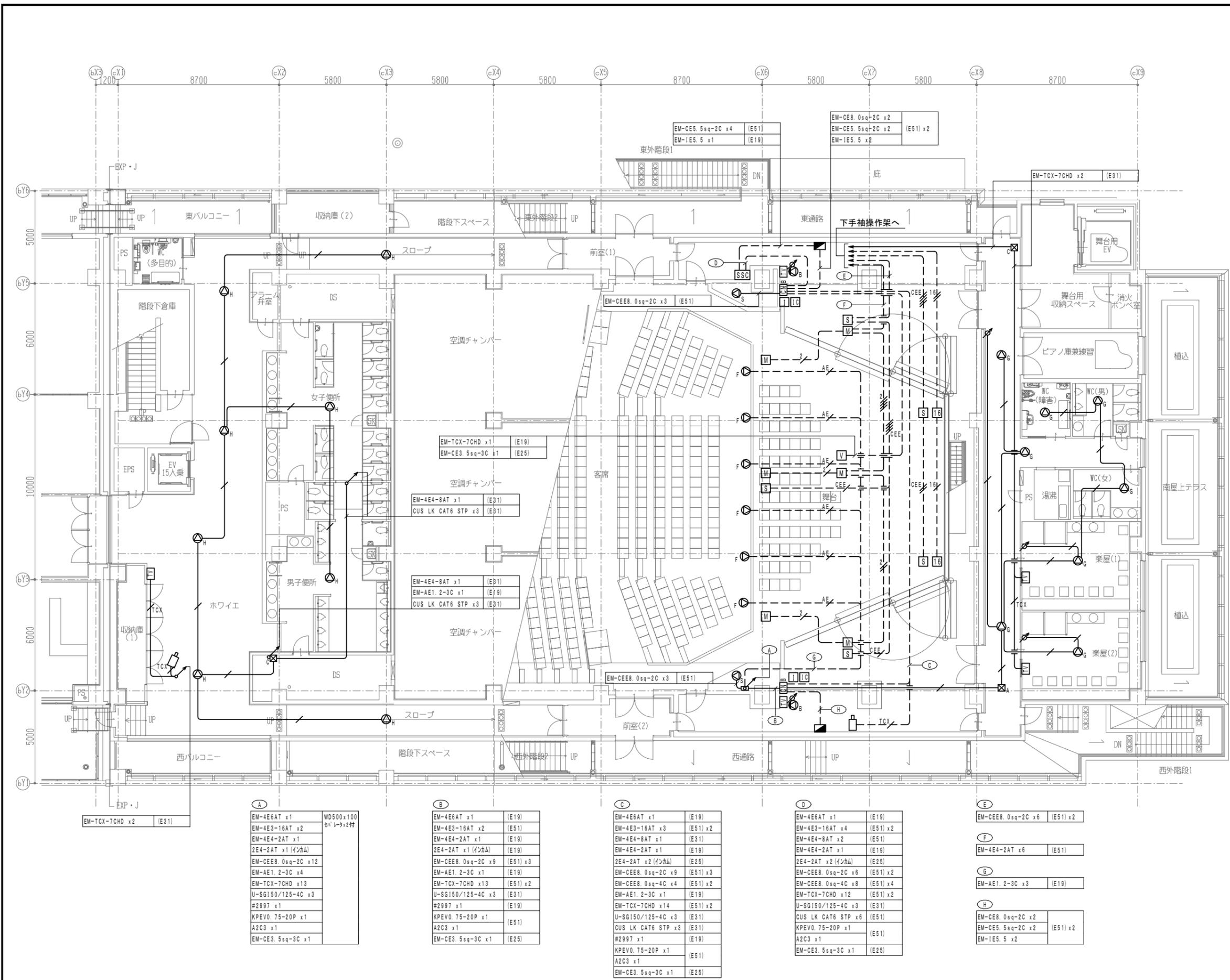
<p>C1-1 客席後部リモートカメラ 1/5</p>  <p>1) カメラ</p>	<p>C1-2 舞台上手袖カメラ 1/3</p>  <p>1) カメラ</p>	<p>C1-3 ホワイエカメラ 1/5</p>  <p>1) カメラ</p>	<p>C1-4 ITV装置 1/10</p>  <p>10) 映像モニター (HD/SDI入力)</p>	<p>C1-5 モニターディスプレイ (調整室) 1/10</p>  <p>1) 映像モニター (HD/SDI入力) (1/10)</p>	<p>C1-6 モニターディスプレイ (舞台機構操作盤上部)</p> <p>C1-7 モニターディスプレイ (上手袖)</p>  <p>3) 同軸コネクタプレート (1/5)</p>
<p>C1-8 モニターディスプレイ (楽屋) 1/10</p>  <p>1) モニターディスプレイ (1/10)</p>	<p>C1-9 モニターディスプレイ (ホワイエ) 1/20</p>  <p>1) モニターディスプレイ + 3) 移動型置台 (1/20)</p>	 <p>4) 同軸コネクタプレート (1/5)</p>			
<p>C2-1 有線インターカム装置 1/5</p>  <p>2) スピーカーステーション (壁付型)</p>  <p>3) スピーカーステーション (移動型)</p>  <p>7) インカムコネクタプレート</p>	<p>C2-2 ワイヤレスインターカム装置 1/5</p>  <p>2) 拡張アンテナ</p>				

※機器の形状及び寸法は参考とする。

<p>管理建築士 一級建築士 登録第166404号 吉村久夫</p>	<p>横浜市建築局</p>	<p>工事名 金沢区総合庁舎改築工事 (舞台音響・映像設備工事)</p> <p>区画名称 舞台連絡設備 機器区画</p> <p>年月日 平成 28 年 5 月 設 計 者 株式会社 国 設計</p> <p>図面番号 A1: 1.5.10 A3: 1.10.20</p> <p>図面種類 電気</p> <p>図面枚数 E-019</p>
--	---------------	---

音響専用分電盤分岐図





凡例

記号	名称
MI	音響調整卓
I/O	入出力パッチ架
AMP	パワーアンプ架
SSC	下手袖操作架
VW	映像ワゴン
WL	ワイヤレスアンテナ
IC	ワイヤレスインターカム拡張アンテナ
P	プロセニアムスピーカー
S	サイドスピーカー
F	ステージフロントスピーカー
F8	固定はねかえりスピーカー
B	舞台袖スピーカー
G	楽屋系スピーカー
H	ホワイエ系スピーカー
CP	親子室スピーカー
M	モニタースピーカー
LT	調光系モニタースピーカー
T	投光室モニタースピーカー
ADJ	音量調整器
CNB	舞台袖コンセント盤
CNA	客席後部コンセント盤
CN	ワゴン接続コンセント盤
I6	舞台床マルチコネクターボックス
M	舞台床マイクコネクターボックス
S	舞台床スピーカーコネクターボックス
V	舞台床映像ボックス
M	マイクコネクタープレート
I	インカムコネクタープレート
I	スピーカーステーション (壁付型)
R	ケーブルリール
⊗	電動ウインチ (吊マイク装置)
⊗	貫通滑車 (吊マイク装置)
⊗	エアモニターマイク装置
ITV	ITVカメラ
P	ビデオプロジェクター
TV	モニターディスプレイ
■	音響専用電源分電盤 (電気設備工事)
↑	立ち上げ
→	スルー
↓	立ち下げ
⊠A	プルボックス (150x150x100)
⊠B	プルボックス (200x200x200)
⊠C	プルボックス (250x250x150)
EM-AE1.2-3C x1	(PF16)
EM-AE1.2-3C x2	(PF16)
EM-AE1.2-3C x1	(E19)
EM-4E4-2AT x1	(E19)
EM-4E4-2AT x2	(E31)
EM-4E4-2AT x4	(E51)
EM-4E3-16AT x1	(E31)
EM-4E3-16AT x2	(E51)
EM-CEE8.0sq-2C x2	(E51)
EM-CEE8.0sq-2C x4	(E51) x2
EM-TCX-7CHD x1	(E19)
2E4-2AL x1	(E19)
EM-AE1.2-3C x2	(E51) x2
EM-CE5.5sq-2C x2	(E51) x2
EM-IE5.5 x2	(E19)

※塗潰し側を壁とする

A

EM-4E6AT x1	WD500x100
EM-4E3-16AT x2	h=1.9x2付
EM-4E4-2AT x1	
2E4-2AT x1 (インカム)	
EM-CEE8.0sq-2C x12	
EM-AE1.2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SG150/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEV0.75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE3.5sq-3C x1	

B

EM-4E6AT x1	(E19)
EM-4E3-16AT x2	(E51)
EM-4E4-2AT x1	(E19)
2E4-2AT x1 (インカム)	(E19)
EM-CEE8.0sq-2C x9	(E51) x3
EM-AE1.2-3C x1	(E19)
EM-TCX-7CHD x13	(E51) x2
U-SG150/125-4C x3	(E31)
#2997 x1	(E19)
KPEV0.75-20P x1	(E51)
A2C3 x1	(E51)
EM-CE3.5sq-3C x1	(E25)

C

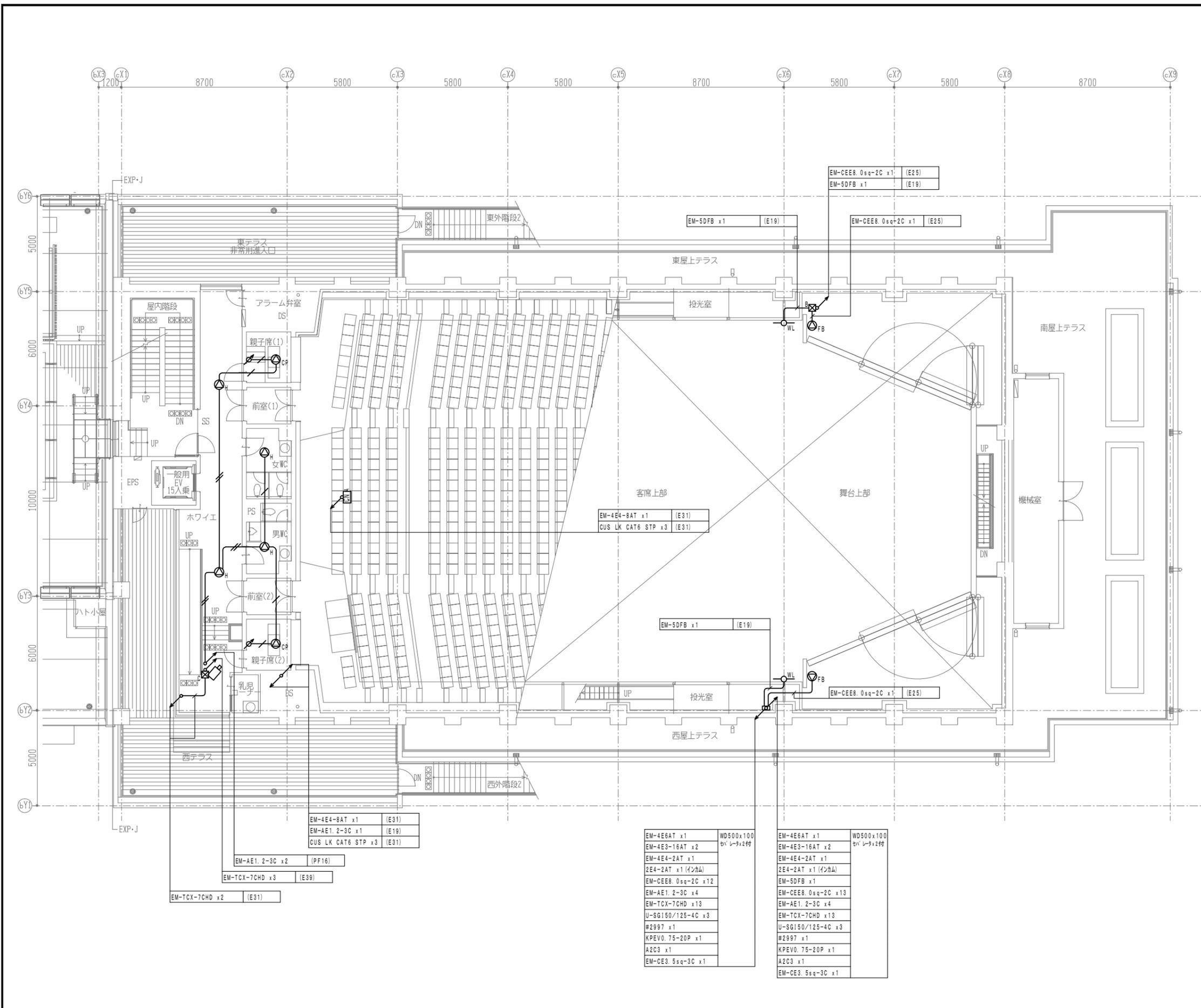
EM-4E6AT x1	(E19)
EM-4E3-16AT x3	(E51) x2
EM-4E4-8AT x1	(E31)
EM-4E4-2AT x1	(E19)
2E4-2AT x2 (インカム)	(E25)
EM-CEE8.0sq-2C x9	(E51) x3
EM-CEE8.0sq-4C x4	(E51) x2
EM-AE1.2-3C x1	(E19)
EM-TCX-7CHD x14	(E51) x2
U-SG150/125-4C x3	(E31)
CUS LK CAT6 STP x3	(E31)
#2997 x1	(E19)
KPEV0.75-20P x1	(E51)
A2C3 x1	(E51)
EM-CE3.5sq-3C x1	(E25)

D

EM-4E6AT x1	(E19)
EM-4E3-16AT x4	(E51) x2
EM-4E4-8AT x1	(E31)
EM-4E4-2AT x1	(E19)
2E4-2AT x2 (インカム)	(E25)
EM-CEE8.0sq-2C x6	(E51) x2
EM-CEE8.0sq-4C x8	(E51) x4
EM-TCX-7CHD x12	(E51) x2
U-SG150/125-4C x3	(E31)
CUS LK CAT6 STP x6	(E51)
KPEV0.75-20P x1	(E51)
A2C3 x1	(E51)
EM-CE3.5sq-3C x1	(E25)

E

EM-CEE8.0sq-2C x6	(E51) x2
EM-4E4-2AT x6	(E51)
EM-AE1.2-3C x3	(E19)
EM-CEE8.0sq-2C x2	(E51) x2
EM-CE5.5sq-2C x2	(E51) x2
EM-IE5.5 x2	(E19)



凡例

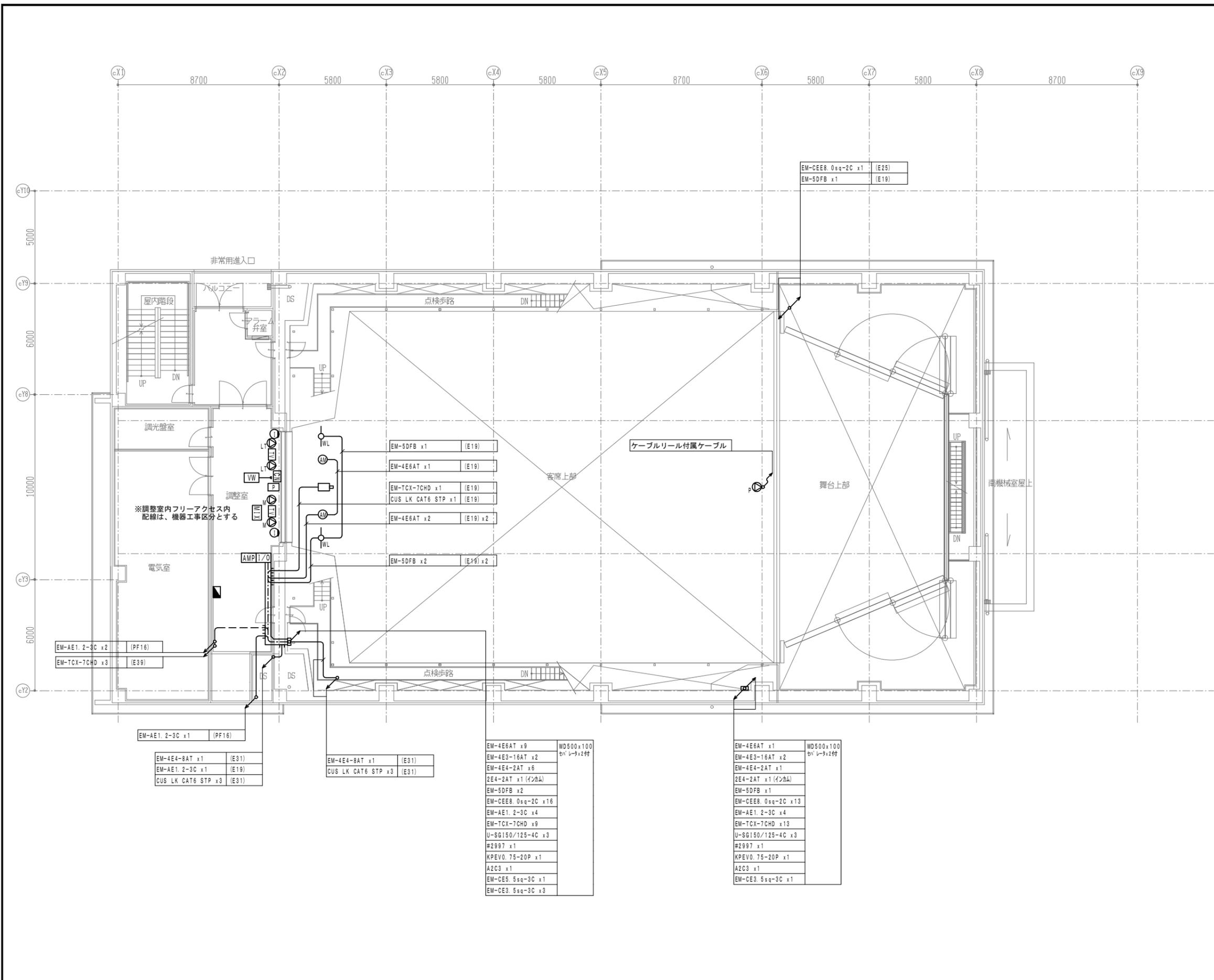
記号	名称
MI	音響調整卓
I/O	入出力パッチ架
AMP	パワーアンプ架
SSC	下手袖操作架
VW	映像ワゴン
WL	ワイヤレスアンテナ
IC	ワイヤレスインターカム拡張アンテナ
P	プロセニアムスピーカー
S	サイドスピーカー
F	ステージフロントスピーカー
FB	固定はねかえりスピーカー
B	舞台袖スピーカー
G	楽屋系スピーカー
H	ホワイエ系スピーカー
CP	親子室スピーカー
M	モニタースピーカー
LT	調光系モニタースピーカー
T	投光室モニタースピーカー
ADJ	音量調整器
CNB	舞台袖コンセント盤
CNA	客席後部コンセント盤
CN	ワゴン接続コンセント盤
IB	舞台床マルチコネクターボックス
M	舞台床マイクコネクターボックス
S	舞台床スピーカーコネクターボックス
V	舞台床映像ボックス
M	マイクコネクタープレート
I	インカムコネクタープレート
I	スピーカーステーション (壁付型)
R	ケーブルリール
⊗	電動ウインチ (吊マイク装置)
⊗	貫通滑車 (吊マイク装置)
⊗	エアモニターマイク装置
ICM	ITVカメラ
P	ビデオプロジェクター
TV	モニターディスプレイ
■	音響専用電源分電盤 (電気設備工事)
↑	立ち上げ
→	スルー
↓	立ち下げ
⊠A	プルボックス (150x150x100)
⊠B	プルボックス (200x200x200)
⊠C	プルボックス (250x250x150)
—	EM-AE1. 2-3C x1 (PF16)
—	EM-AE1. 2-3C x2 (PF16)
AE	EM-AE1. 2-3C x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x2 (E31)
—	EM-4E4-2AT x4 (E51)
16	EM-4E3-16AT x1 (E31)
16	EM-4E3-16AT x2 (E51)
CEE	EM-CEE8.0sq-2C x2 (E51)
CEE	EM-CEE8.0sq-2C x4 (E51) x2
ICX	EM-TCX-7CHD x1 (E19)
IC	2E4-2AL x1 (E19)

※塗潰し側を壁とする

EM-4E4-8AT x1	(E31)
EM-AE1. 2-3C x1	(E19)
CUS LK CAT6 STP x3	(E31)
EM-AE1. 2-3C x2	(PF16)
EM-TCX-7CHD x3	(E39)
EM-TCX-7CHD x2	(E31)

EM-4E6AT x1	WD500x100
EM-4E3-16AT x2	※'レ'×2付
EM-4E4-2AT x1	
2E4-2AT x1 (1ヶ所)	
EM-CEE8.0sq-2C x12	
EM-AE1. 2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SGI50/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEV0.75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE3.5sq-3C x1	

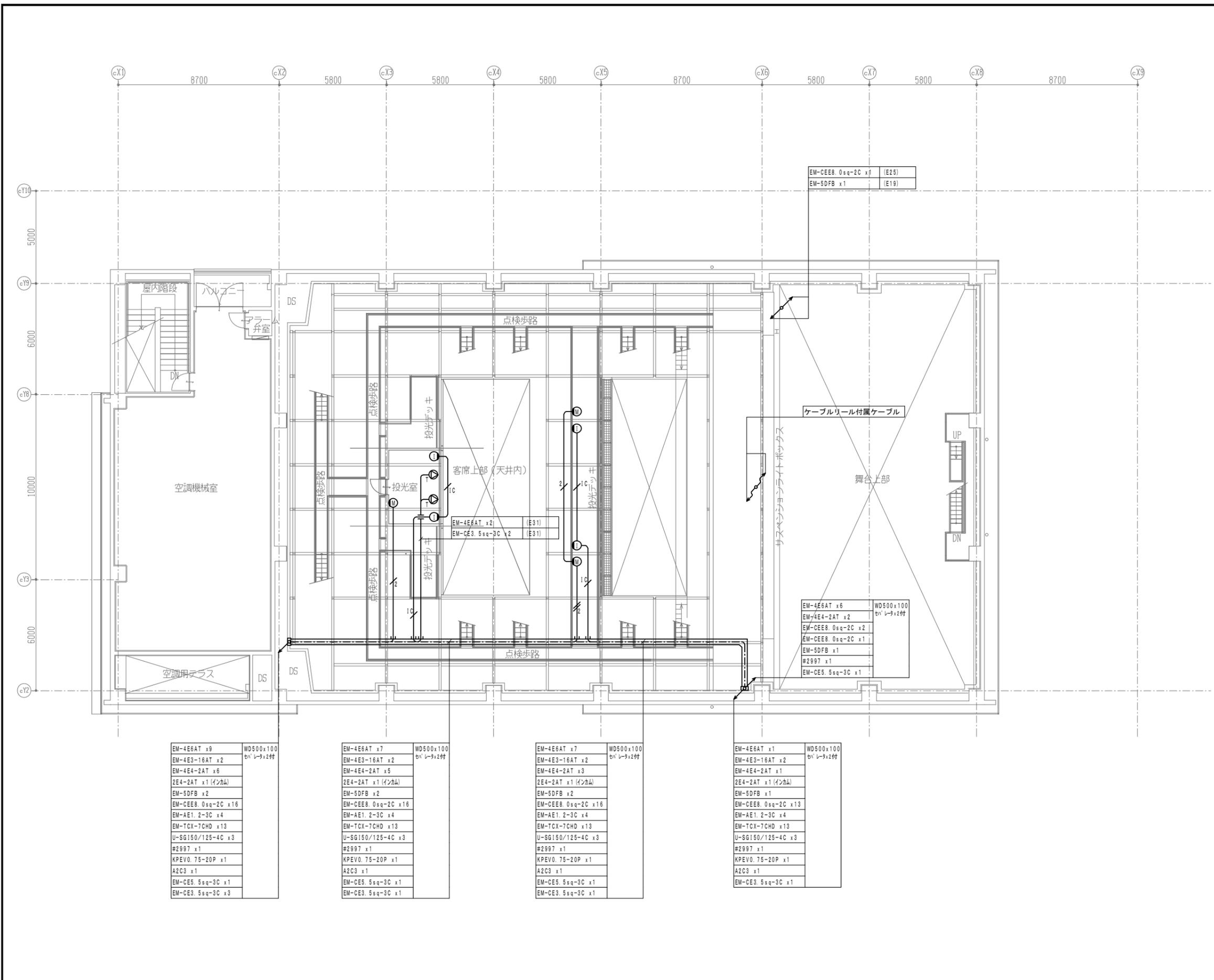
EM-4E6AT x1	WD500x100
EM-4E3-16AT x2	※'レ'×2付
EM-4E4-2AT x1	
2E4-2AT x1 (1ヶ所)	
EM-5DFB x1	
EM-CEE8.0sq-2C x13	
EM-AE1. 2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SGI50/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEV0.75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE3.5sq-3C x1	



凡例

記号	名称
MI	音響調整卓
I/O	入出力パッチ架
AMP	パワーアンプ架
SSC	下手袖操作架
VW	映像ワゴン
WL	ワイヤレスアンテナ
IC	ワイヤレスインターカム拡張アンテナ
P	プロセニアムスピーカー
S	サイドスピーカー
F	ステージフロントスピーカー
FB	固定はねかえりスピーカー
B	舞台袖スピーカー
G	楽屋系スピーカー
H	ホワイエ系スピーカー
CP	親子室スピーカー
M	モニタースピーカー
LT	調光系モニタースピーカー
MT	投光室モニタースピーカー
▽	音量調整器
CWB	舞台袖コンセント盤
CNA	客席後部コンセント盤
CN	ワゴン接続コンセント盤
IB	舞台床マルチコネクターボックス
M	舞台床マイクコネクターボックス
S	舞台床スピーカーコネクターボックス
V	舞台床映像ボックス
M	マイクコネクタープレート
I	インカムコネクタープレート
I	スピーカーステーション (壁付型)
R	ケーブルリール
⊗	電動ウインチ (吊マイク装置)
⊗	貫通滑車 (吊マイク装置)
⊗	エアモニターマイク装置
ITV	ITVカメラ
P	ビデオプロジェクター
TV	モニターディスプレイ
■	音響専用電源分電盤 (電気設備工事)
↕	立ち上げ
↕	スルー
↕	立ち下げ
⊠A	プルボックス (150x150x100)
⊠B	プルボックス (200x200x200)
⊠C	プルボックス (250x250x150)
—	EM-AE1.2-3C x1 (PF16)
—	EM-AE1.2-3C x2 (PF16)
—	EM-AE1.2-3C x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x2 (E31)
—	EM-4E4-2AT x4 (E51)
—	EM-4E3-16AT x1 (E31)
—	EM-4E3-16AT x2 (E51)
—	EM-CEE8.0sq-2C x2 (E51)
—	EM-CEE8.0sq-2C x4 (E51) x2
—	EM-TCX-7CHD x1 (E19)
—	2E4-2AL x1 (E19)
—	EM-4E6AT x9 WD500x100 台レ→x2付
—	EM-4E3-16AT x2 WD500x100 台レ→x2付
—	EM-4E4-2AT x6
—	2E4-2AT x1 (インカム)
—	EM-5DFB x2
—	EM-CEE8.0sq-2C x16
—	EM-AE1.2-3C x4
—	EM-TCX-7CHD x9
—	U-SG150/125-4C x3
—	#2997 x1
—	KPEVO.75-20P x1
—	A2C3 x1
—	EM-CE5.5sq-3C x1
—	EM-CE3.5sq-3C x3
—	EM-4E6AT x1
—	EM-4E3-16AT x2
—	EM-4E4-2AT x1
—	2E4-2AT x1 (インカム)
—	EM-5DFB x1
—	EM-CEE8.0sq-2C x13
—	EM-AE1.2-3C x4
—	EM-TCX-7CHD x13
—	U-SG150/125-4C x3
—	#2997 x1
—	KPEVO.75-20P x1
—	A2C3 x1
—	EM-CE3.5sq-3C x1

※塗潰し側を壁とする



記号	名称
MI	音響調整卓
I/O	入出力パッチ架
AMP	パワーアンプ架
SSC	下手袖操作架
VW	映像ワゴン
WL	ワイヤレスアンテナ
IC	ワイヤレスインターカム拡張アンテナ
P	プロセニアムスピーカー
S	サイドスピーカー
F	ステージフロントスピーカー
FB	固定はねかえりスピーカー
B	舞台袖スピーカー
G	楽屋系スピーカー
H	ホワイエ系スピーカー
CP	親子室スピーカー
M	モニタースピーカー
LT	調光系モニタースピーカー
T	投光室モニタースピーカー
ADJ	音量調整器
CNB	舞台袖コンセント盤
CNA	客席後部コンセント盤
CN	ワゴン接続コンセント盤
IB	舞台床マルチコネクターボックス
M	舞台床マイクコネクターボックス
S	舞台床スピーカーコネクターボックス
V	舞台床映像ボックス
M	マイクコネクタープレート
I	インカムコネクタープレート
I	スピーカーステーション (壁付型)
R	ケーブルリール
W	電動ウインチ (吊マイク装置)
W	貫通滑車 (吊マイク装置)
M	エアモニターマイク装置
ITV	ITVカメラ
P	ビデオプロジェクター
TV	モニターディスプレイ
■	音響専用電源分電盤 (電気設備工事)
↑	立ち上げ
↗	スルー
↓	立ち下げ
⊠A	プルボックス (150x150x100)
⊠B	プルボックス (200x200x200)
⊠C	プルボックス (250x250x150)
—	EM-AE1. 2-3C x1 (PF16)
—	EM-AE1. 2-3C x2 (PF16)
AE	EM-AE1. 2-3C x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x2 (E31)
—	EM-4E4-2AT x4 (E51)
—	EM-4E3-16AT x1 (E31)
—	EM-4E3-16AT x2 (E51)
CEE	EM-CEE8. 0sq-2C x2 (E51)
CEE	EM-CEE8. 0sq-2C x4 (E51) x2
TCX	EM-TCX-7CHD x1 (E19)
IC	2E4-2AL x1 (E19)

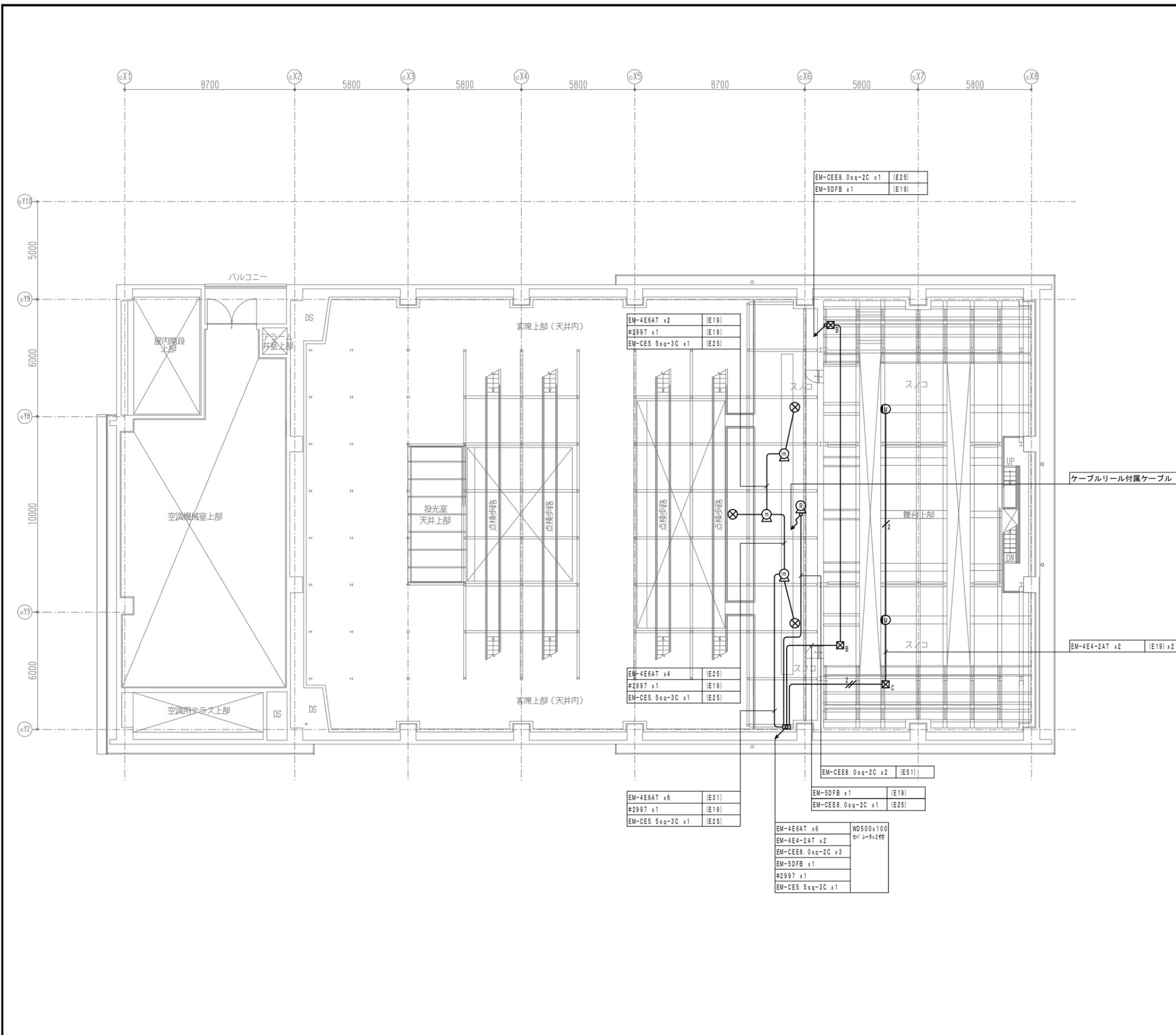
※塗潰し側を壁とする

EM-4E6AT x9	WD500x100 h1レ-9x2付
EM-4E3-16AT x2	
EM-4E4-2AT x6	
2E4-2AT x1 (インカム)	
EM-5DFB x2	
EM-CEE8. 0sq-2C x16	
EM-AE1. 2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SG150/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEVO. 75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE5. 5sq-3C x1	
EM-CE3. 5sq-3C x3	

EM-4E6AT x7	WD500x100 h1レ-7x2付
EM-4E3-16AT x2	
EM-4E4-2AT x5	
2E4-2AT x1 (インカム)	
EM-5DFB x2	
EM-CEE8. 0sq-2C x16	
EM-AE1. 2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SG150/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEVO. 75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE5. 5sq-3C x1	
EM-CE3. 5sq-3C x1	

EM-4E6AT x7	WD500x100 h1レ-7x2付
EM-4E3-16AT x2	
EM-4E4-2AT x3	
2E4-2AT x1 (インカム)	
EM-5DFB x2	
EM-CEE8. 0sq-2C x16	
EM-AE1. 2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SG150/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEVO. 75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE5. 5sq-3C x1	
EM-CE3. 5sq-3C x1	

EM-4E6AT x1	WD500x100 h1レ-7x2付
EM-4E3-16AT x2	
EM-4E4-2AT x1	
2E4-2AT x1 (インカム)	
EM-5DFB x1	
EM-CEE8. 0sq-2C x13	
EM-AE1. 2-3C x4	
EM-TCX-7CHD x13	
U-SG150/125-4C x3	
#2997 x1	
KPEVO. 75-20P x1	
A2C3 x1	
EM-CE5. 5sq-3C x1	



凡例

記号	名称
MI	音響調整卓
I/O	入出力パッチ架
AMP	パワーアンプ架
SSC	下手袖操作架
VW	映像ワゴン
WL	ワイヤレスアンテナ
IC	ワイヤレスインターカム拡張アンテナ
P	プロセニアムスピーカー
S	サイドスピーカー
F	ステージフロントスピーカー
FB	固定はねかえりスピーカー
B	舞台袖スピーカー
G	楽屋系スピーカー
H	ホワイエ系スピーカー
CP	親子室スピーカー
M	モニタースピーカー
LT	調光系モニタースピーカー
T	投光室モニタースピーカー
▽	音量調整器
CNB	舞台袖コンセント盤
CNA	客席後部コンセント盤
CNI	ワゴン接続コンセント盤
IB	舞台床マルチコネクターボックス
M	舞台床マイクコネクターボックス
S	舞台床スピーカーコネクターボックス
V	舞台床映像ボックス
M	マイクコネクタープレート
I	インカムコネクタープレート
I	スピーカーステーション (壁付型)
R	ケーブルリール
⊗	電動ウインチ (吊マイク装置)
⊗	貫通滑車 (吊マイク装置)
⊗	エアモニターマイク装置
□	ITVカメラ
P	ビデオプロジェクター
TV	モニターディスプレイ
■	音響専用電源分電盤 (電気設備工事)
↑	立ち上げ
↔	スルー
↓	立ち下げ
⊠A	プルボックス (150x150x100)
⊠B	プルボックス (200x200x200)
⊠C	プルボックス (250x250x150)
—	EM-AE1. 2-3C x1 (PF16)
—	EM-AE1. 2-3C x2 (PF16)
—	EM-AE1. 2-3C x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x1 (E19)
—	EM-4E4-2AT x2 (E31)
—	EM-4E4-2AT x4 (E51)
—	EM-4E3-16AT x1 (E31)
—	EM-4E3-16AT x2 (E51)
—	EM-CEE8. 0sq-2C x2 (E51)
—	EM-CEE8. 0sq-2C x4 (E51) x2
—	EM-TCX-7CHD x1 (E19)
—	2E4-2AL x1 (E19)

※塗潰し側を壁とする